

まちづくりに関する市民意識調査

報 告 書

令和5年度

別 府 市

目 次

1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査概要	1
(3) 回収結果	1
(4) 報告書の見方	2
2. 調査結果の概要	3
3. 調査の結果（詳細）	6
(1) あなた自身について	6
(2) 別府市の政策に対する満足度・重要度について	10
(3) 地域交通について	13
(4) 防災・減災について	16
(5) 公園について	24
(6) 別府市役所の窓口について	30
(7) その他	36
(8) 地域生活の幸福度（Well-Being）について	40
(9) 別府市について	42
4. 使用した調査票	50

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

本アンケート調査は、別府市の取組に対して、市民が「どのように感じているか」や「さらに充実を求めているものは何か」といった意向を把握し、その結果を今後のよりよいまちづくりに役立てるために、実施したものです。

(2) 調査概要

調査地域 : 別府市全域

調査対象 : 別府市に居住する 18 歳以上の市民から 2,000 人を無作為抽出

調査方法 : 郵送による配布・回収及びW e b フォームを用いた調査

調査期間 : 令和 4 年 12 月 29 日～令和 5 年 1 月 20 日

※締め切り後も一定期間は回収を継続。

調査内容 :

- (1) あなた自身について
- (2) 別府市の政策に対する満足度・重要度について
- (3) 地域交通について
- (4) 防災・減災について
- (5) 公園について
- (6) 別府市役所の窓口について
- (7) その他
- (8) 地域生活の幸福度 (Well-Being) について
- (9) 別府市について

(3) 回収結果

配布数	回収数	回収率
2,000 票	695 票	34.8 %

(4) 報告書の見方

回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。

複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

グラフ及び表の「n数（number of case）」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。

地区別の分析に当たっては、中規模多機能自治区単位で集計しています。旧小学校区との関係は、次のとおりです。

自治区	地区（旧小学校区）	町丁目
中部	境川地区	上野口町1区・2区、天満町1区・2区、石垣東1丁目～3丁目、石垣西1丁目～3丁目
	北地区	元町、北浜1丁目～3丁目、南的ヶ浜町、北的ヶ浜町、弓ヶ浜町、京町、若草町、餅ヶ浜町、新港町
	緑丘地区	実相寺、荘園北町、東荘園1丁目～9丁目、緑丘町
朝日	朝日地区	新別府、馬場、火売、北中、鉄輪上、風呂本、御幸、井田、鉄輪東、北鉄輪、明礬、湯山、天間
	大平山地区	小倉、朝日ヶ丘町、大畑、竹の内
南・浜脇	南地区	楠町1区・2区、秋葉町、末広町、千代町、浜町1区・2区、松原町1区・2区、南町、立田町
	浜脇地区	朝見1丁目2区、浜脇1丁目～3丁目、両郡橋、山家、赤松、浦田、田の口、河内、鳥越、柳、古賀原、内成
青山・東山	鶴見地区	鶴見、荘園、扇山
	南立石地区	観海寺、南立石1区・2区、南立石八幡町、南立石生目町、南立石板地町、南立石本町、堀田、南荘園町、鶴見園町
	東山地区	東山1区・2区、枝郷、山の口、城島
鶴見台	石垣地区	南須賀、汐見町、船小路町、石垣東4丁目～10丁目、石垣西4丁目～10丁目
	春木川地区	中須賀元町、中須賀本町、中須賀東町、春木、桜ヶ丘、上人南
山の手	野口地区	幸町、富士見町、野口中町、野口元町1区・2区、駅前本町、駅前町
	青山地区	中央町、西野口町、田の湯町、上田の湯町、青山町、上原町、山の手町
	西地区	原町、中島町、光町1区～3区、朝見1丁目1区、朝見2丁目～3丁目、乙原
北部	上人地区	亀川四の湯町2区、平田町、照波園町、上人ヶ浜町、上人本町、上人仲町、上人西、上平田町、大観山町
	亀川地区	古市町、スパランド豊海、関の江新町、亀川浜田町、亀川中央町1区・2区、亀川東町、亀川四の湯町1区、野田、内竈、国立第一、国立第二、小坂、大所

2. 調査結果の概要

【回答者の基本属性について】

- 性別に関しては、男性が 42.7%、女性が 55.4%である。
- 年齢層においては、50 歳代が 22.4%と最も多く、40 歳代が 20.6%、30 歳代が 17.7%と続く。
- 職業別の割合は、会社員が 32.5%で最も多く、次いでパート・アルバイトが 15.1%、無職が 15.0%、公務員、団体職員、教員が 10.4%である。
- 居住地区（旧小学校区）別にみると、鶴見地区と石垣地区が 12.5%で最も多く、亀川地区が 10.6%、朝日地区が 7.8%である。
- 住民の居住年数については、30 年以上が 44.3%で最も多く、20 年以上 30 年未満が 18.3%、10 年以上 20 年未満が 15.5%と続く。

【別府市の政策に対する満足度・重要度について】

- 満足度が最も高かった項目は「都市基盤」の中の「安全で安心な水を、誰でも持続的に生活に使用できている。」「生活排水が適正に処理され、良好な水環境が持続的に保たれている。」であり、4.00 点となっている。一方、最も低かった項目は「観光・産業」の中の「産業人材の確保・生産性向上により、「儲かる別府」が実現されている。」「あらゆる人が、希望をかなえられる職種等の選択ができ、活躍している。」であり、2.76 点となっている。
- 重要度が最も高かった項目は「都市基盤」の中の「安全で安心な水を、誰でも持続的に生活に使用できている。」「生活排水が適正に処理され、良好な水環境が持続的に保たれている。」であり、4.49 点となっている。一方、最も低かった項目は「健康・福祉」の中の「住みなれた地域でそれぞれの違いや個性を認め合いながら、自助・互助・共助・公助による地域共生社会が築かれている。」であり、3.91 点となっている。
※上記の点数についての詳細は P10 を参照。

【地域交通について】

- 普段の主な交通手段は、「自家用車・バイク（自分で運転）」が約 8 割（78.1%）でほとんどの市民が車かバイクを利用している。「徒歩」が 39.1%と続いている。
- 居住地区（自治区）別に見ると、朝日地区では「自家用車・バイク（自分で運転）」が 87.8%、南・浜脇地区では「徒歩」が 55.8%、山の手地区では「自転車」が 17.5%と、他の地区より高い割合となっている。
- 地域交通で困っていることについては、「バスの便数が少ない」が 33.1%で最も多く、次いで「歩道が通りにくい（狭い、段差がある）」が 30.9%、「道路が悪い」が 25.3%と続いている。
- 居住地区（自治区）別に見ると、南・浜脇地区では「バスの停留所まで遠い、停留所の環境が悪い」が 18.6%、「バスの便数が少ない」が 41.9%、北部地区では「歩道が通りにくい（狭い、段差がある）」が 39.8%、「渋滞が多い」が 14.8%となっており、他の地区よりも高い割合となっている。

【防災・減災について】

- 地震・津波や台風、火山の防災（災害）対策が十分なされていると感じる市民の割合は42.9%となっており、山の手地区では48.3%と他の地区に比べて最も高い。
- 別府市の防災啓発は十分であると43.9%の市民が回答しており、居住地区（自治区）別にみると、別府市の防災啓発は十分であると考える住民の割合は山の手地区が48.2%で最も高い。
- 発災時（台風等により避難所が開設されている場合など）、別府市からの情報発信は適切であると59.4%の市民が思っており、居住地区（自治区）別にみると中部地区（62.3%）が他の地区に比べて高い。
- 防災・減災対策として、「家庭内備蓄をしている」と回答した市民が43.2%で最も多く、次いで「非常持出袋を用意している」が36.7%と続いている。
- 災害（風水害）時に開設する避難所について、49.4%の市民が開設場所は適切と思うと回答している、28.5%の人が「適切と思わない」と回答している。
- 津波災害を想定して海岸線に設置している同報系無線（スピーカー）について、「より良く聞こえるよう設置個所を増やすべきである」が28.2%で最も多く、次いで「現状の設置規模を維持すべきである」が22.4%と続いている。朝日地区では「現状の設置規模を維持すべきである」が26.8%、北部地区では、「より良く聞こえるよう設置個所を増やすべきである」が35.2%、南・浜脇地区では、「海岸線以外にも設置すべきである」が23.3%となっている。
- 鶴見岳・伽藍岳について、「活火山であることを知っている」が42.6%で最も多く、次いで「常時観測火山であることを知っている」が29.5%と続いている。居住地区別にみると、中部地区で「常時観測火山であることを知っている」が36.2%、山の手地区で「活火山であることを知っている」が47.4%、南・浜脇地区で「火山であることを知っている」が23.3%となっている。

【公園について】

- 公園については、「緑があり、季節感や自然を感じる」が60.0%で最も多く、次いで「広場やグラウンドで、のびのびとスポーツや野外活動ができる」が22.4%となっている。
- 公園に望む機能として、「緑や花を眺め、ゆっくり過ごせる憩いの場」が58.7%で最も多く、次いで「ウォーキングなど健康づくりの場」が47.1%となっている。中部地区では「緑や花を眺め、ゆっくり過ごせる憩いの場」が68.1%、青山・東山地区では「ウォーキングなど健康づくりの場」が56.1%、北部地区では「子どもの遊び場」が52.8%がそれぞれ多くなっている。
- 公園にあったらよいと思う施設として、「芝生広場」が36.1%で最も多く、次いで「ランニング・ウォーキングコース」が35.5%となっている。南・浜脇地区では「芝生広場」が46.5%、「ランニング・ウォーキングコース」が41.9%、「カフェ・レストラン」が32.6%とそれぞれ多くなっている。

【市の窓口サービスについて】

- 別府市役所の来訪回数について、「年2～5回」が51.7%で最も多く、次いで「ほとんど来ない」が36.1%である。北部地区では「ほとんど来ない」が41.7%となっている。来訪要件として、「戸籍・印鑑証明・住民票などの登録や証明書に関すること」(79.1%)が最も多い。
- 別府市役所の窓口対応で改善が必要と感じる項目について「オンライン手続きの拡大」が27.2%で最も多く、次いで「待ち時間の短縮」が26.3%である。
- オンライン手続きについては、「市役所へ行く手間が省けて便利になると思うので進めてほしい」が57.4%で最も多いものの、「やり方がわからないので、これまでどおり対面で対応してほしい」(21.0%)という意見もある。

【その他】

- 自治会に望むことで、最も多く挙げられたのは、「子どもの安全の見守りや防犯パトロールなどの防犯活動」で41.2%、次いで「登下校時の見守り、啓発活動など交通安全活動」が28.2%、また「避難訓練実施や避難所運営など防災活動」が22.4%である。中部地区では「子どもの安全の見守りや防犯パトロールなどの防犯活動」が49.3%、青山・東山地区では「登下校時の見守り、啓発活動など交通安全活動」が33.1%、南・浜脇地区では「避難訓練実施や避難所運営など防災活動」が27.9%とそれぞれ多い。
- 「つなぐ棚田遺産」について、行きたい(多少興味がある)が37.7%で最も多い。
- 文化振興事業については、「音楽」が23.5%で最も多く挙げられた。

【地域生活の幸福度 (Well-Being) について】

- 居住地域の幸福度について、あてはまると回答した人の割合が最も高いのは、「別府市では、身近に自然を感じることができる」であり、80.2%となっている。次いで、「自宅には、心地のいい居場所がある」(75.8%)、「私は、精神的に健康な状態である」(72.4%)が続いている。

【別府市について】

- 「自分のまち」としての愛着は「感じている」が37.0%、「どちらかといえば感じている」が40.1%である。
- 今後のまちづくりで重要とされる要素は、「子育て支援(保育、医療など)」が32.9%、「観光」が30.4%である。
- 将来像として重要とされるのは、「子どもを安心して産み育てられる環境が整い、地域の見守りの中で子どもが健やかに育っているまち」が35.1%、「豊かな自然が守られているまち」が31.2%である。
- 少子化対策として重要とされるのは、「安定した雇用の確保」が56.8%、「子育てに伴う経済的負担の軽減」が47.2%である。
- 「住んで良かった」と回答した市民の割合は84.0%であり、多くの市民が別府市に住んでよかったと思っている。

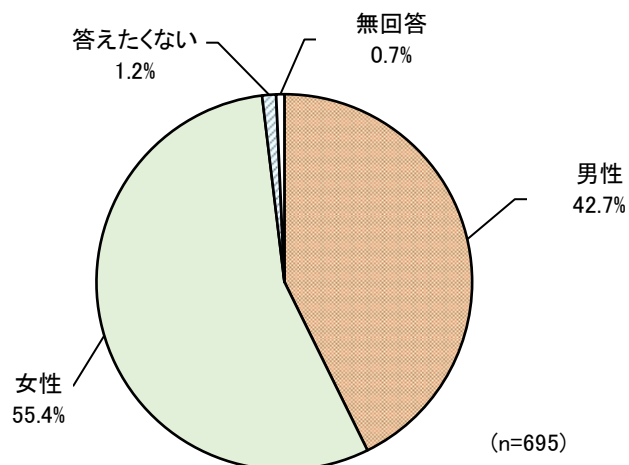
3. 調査の結果（詳細）

（1）あなた自身について

F1. 性別（あてはまるもの1つに○をつけてください）

・「男性」が42.7%、「女性」が55.4%となっている。

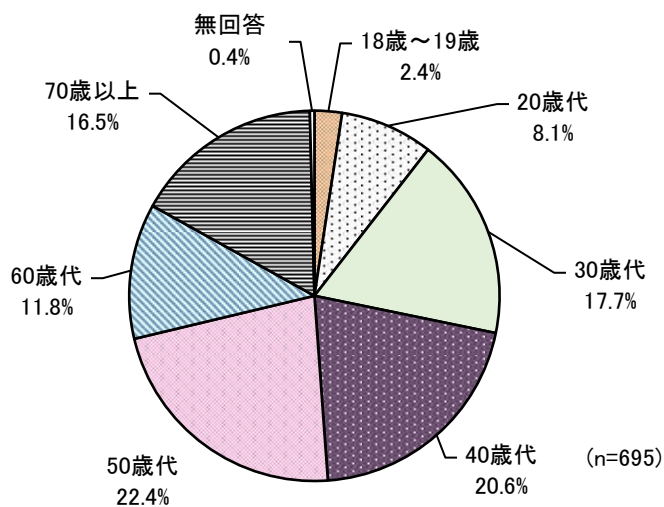
【性別】



F2. 現在の年齢（令和4年12月現在の年齢をお書きください）

・「50歳代」が22.4%と多く、次いで、「40歳代」が20.6%、「30歳代」が17.7%となっている。

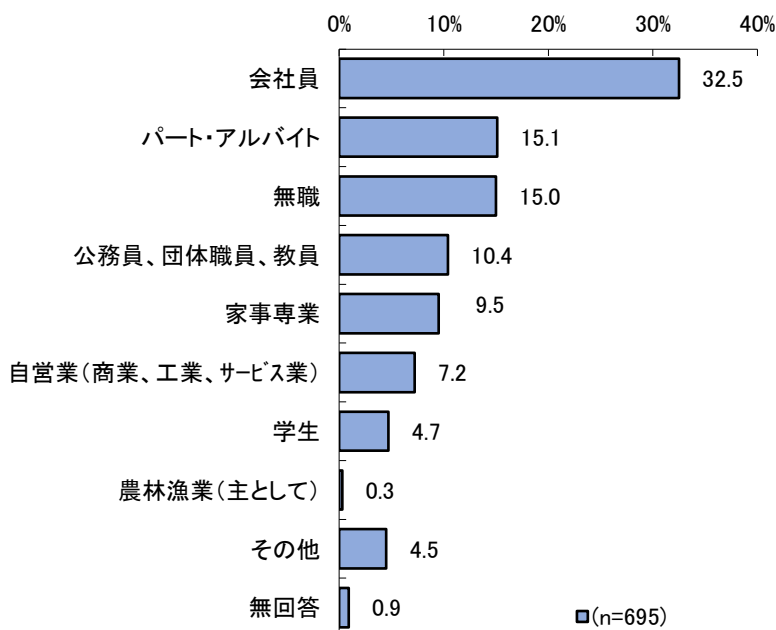
【年代】



F3. あなたの職業（現在のお勤めなどの状況で、あてはまるもの1つに○をつけてください）

- ・「会社員」が 32.5%と多く、次いで、「パート・アルバイト」が 15.1%、「無職」が 15.0%、「公務員、団体職員、教員」が 10.4%となっている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、鶴見台地区では「会社員」（35.4%）が、朝日地区では「家事専業」（17.1%）の割合が他の地区より多くなっている。

【職業】



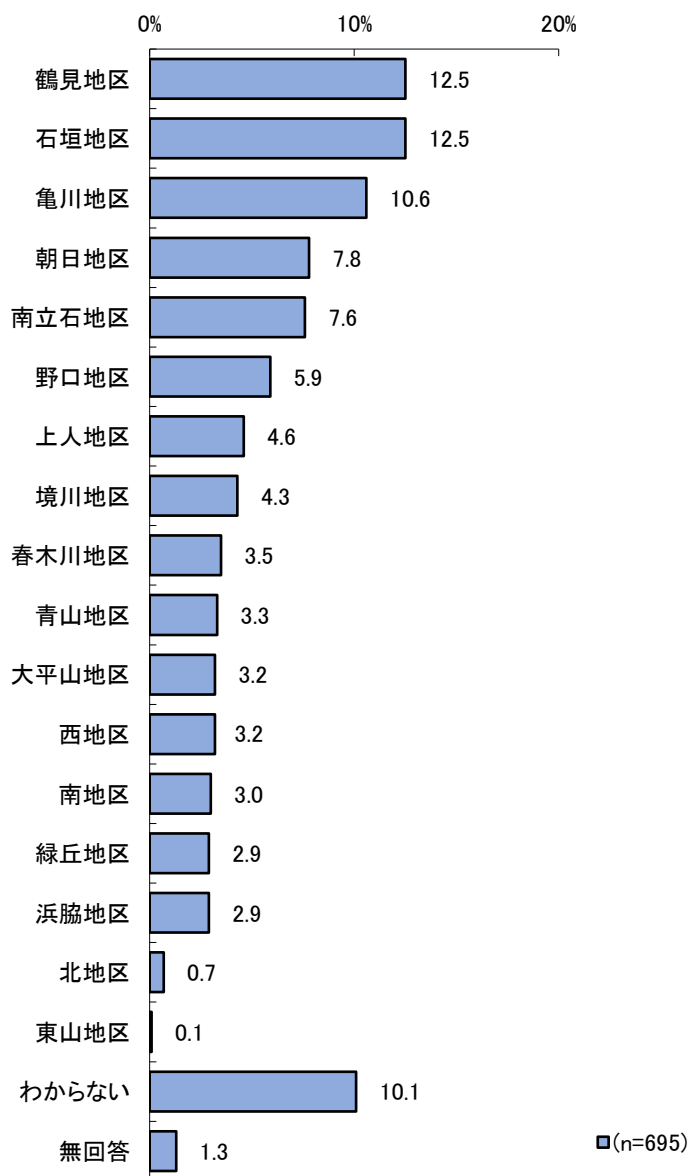
【職業 居住地区（自治区）別】

	調査数	会社員	パート・アルバイト	無職	員公務員、団体職員、教	家事専業	自営業(商業、工業、サービス業)	学生	その他	無回答	農林漁業(主として)	
全体	695	32.5	15.1	15.0	10.4	9.5	7.2	4.7	4.5	0.9	0.3	
(居住地区) (自治区)	中部	69	30.4	17.4	17.4	11.6	11.6	5.8	1.4	2.9	1.4	0.0
	朝日	82	31.7	11.0	13.4	13.4	17.1	4.9	3.7	3.7	1.2	0.0
	南・浜脇	43	32.6	16.3	20.9	7.0	4.7	11.6	2.3	4.7	0.0	0.0
	青山・東山	148	29.1	15.5	15.5	13.5	6.1	9.5	4.1	6.1	0.7	0.0
	鶴見台	113	35.4	12.4	13.3	10.6	8.8	7.1	8.0	3.5	0.0	0.9
	山の手	114	33.3	16.7	17.5	7.9	7.9	7.9	1.8	6.1	0.9	0.0
	北部	108	34.3	16.7	11.1	7.4	13.0	5.6	9.3	2.8	0.0	0.0

F4. お住まいの地区（旧小学校区）（あてはまる地区名に○をつけてください）

・「鶴見地区」及び「石垣地区」が 12.5%と最も多く、次いで、「亀川地区」が 10.6%、「朝日地区」が 7.8%となっている。

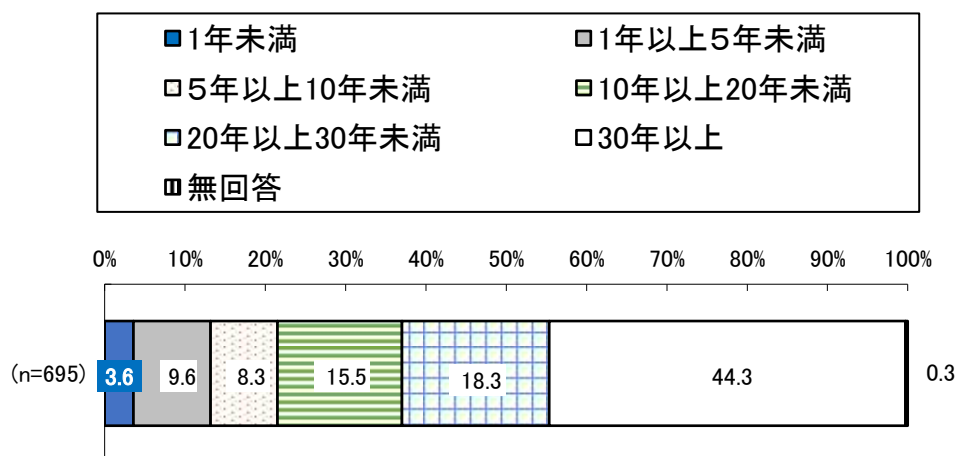
【居住地区】



F5. あなたの居住年数（今の地域の居住年数で、あてはまるもの1つに○をつけてください）

- ・「30年以上」が44.3%と最も多く、次いで、「20年以上30年未満」が18.3%、「10年以上20年未満」が15.5%となっている。
- ・居住地区（自治区）別にみると「30年以上」の居住年数が最も高いのは南・浜脇地区であり、53.5%となっている。次いで青山・東山地区が49.3%と続き、鶴見台地区が38.9%と最も低くなっている。なお、鶴見台地区は、「1年以上5年未満」の割合が15.9%と最も高くなっている。

【居住年数】



【居住年数 居住地区（自治区）別】

	調査数	居住年数						無回答	
		1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上		
全体	695	3.6	9.6	8.3	15.5	18.3	44.3	0.3	
（居住地区） （自治区）	中部	69	0.0	10.1	5.8	13.0	23.2	47.8	0.0
	朝日	82	3.7	6.1	6.1	14.6	20.7	48.8	0.0
	南・浜脇	43	4.7	7.0	4.7	16.3	14.0	53.5	0.0
	青山・東山	148	2.7	8.1	8.1	18.2	13.5	49.3	0.0
	鶴見台	113	3.5	15.9	10.6	14.2	16.8	38.9	0.0
	山の手	114	0.9	10.5	9.6	19.3	19.3	40.4	0.0
	北部	108	4.6	8.3	9.3	13.9	22.2	41.7	0.0

(2) 別府市の政策に対する満足度・重要度について

問6. 別府市では、第4次別府市総合計画を策定して、以下の7つの政策にめざす姿を示し、取り組んでいます。別府市の政策に対するあなたの満足度・重要度をお答えください。

※次の表は、各項目の満足度及び重要度に対する回答を点数化し、各項目の点数の合計を回答した人の数で割り、平均点を算出したものを掲載している。

(不満「1点」、やや不満「2点」、どちらともいえない「3点」、やや満足「4点」、満足「5点」)

(重要ではない「1点」、やや重要ではない「2点」、どちらともいえない「3点」、やや重要「4点」、重要「5点」)

※満足度については、「どちらともいえない(3点)」を超えたものを赤文字、超えなかったものを青文字で掲載している。

※重要度については、すべての項目で「どちらともいえない(3点)」を超える結果となったので、より重要と思われる項目が目立つように重要度の平均点である「4.11点」を超えたものを赤文字、超えなかったものを青文字で掲載している。

<ul style="list-style-type: none"> ・満足度が最も高かった項目は「都市基盤」の中の「安全で安心な水を、誰でも持続的に生活に使用できている。」「生活排水が適正に処理され、良好な水環境が持続的に保たれている。」であり、4.00点となっている。一方、最も低かった項目は「観光・産業」の中の「産業人材の確保・生産性向上により、「儲かる別府」が実現されている。」「あらゆる人が、希望をかなえられる職種等の選択ができ、活躍している。」であり、2.76点となっている。 ・重要度が最も高かった項目は「都市基盤」の中の「安全で安心な水を、誰でも持続的に生活に使用できている。」「生活排水が適正に処理され、良好な水環境が持続的に保たれている。」であり、4.49点となっている。一方、最も低かった項目は「協働・コミュニティ」の中の「地域の課題解決のため、様々な個人や団体が、互いに連携、協力している。」「地域のことは地域で考える地域自治により、特性をいかした取組ができています。」であり、3.78点となっている。

政策		満足度	重要度
観光・産業	① ・産業人材の確保・生産性向上により、「儲かる別府」が実現されている。 ・あらゆる人が、希望をかなえられる職種等の選択ができ、活躍している。	2.76点	4.01点
	② ・観光資源の磨き上げなどにより、観光客を満足させ、消費を促進している。 ・観光と市民生活の調和が保たれ、産業等の発展と福祉の向上が循環している。	3.03点	4.06点
健康・福祉	③ ・市民が自らの状況に応じた健康づくりにより、健康な体とこころを維持している。 ・体を動かす習慣づくりを普及する機会や医療体制などが整備されている。	3.20点	4.04点
	④ ・住みなれた地域でそれぞれの違いや個性を認め合いながら、自助・互助・共助・公助による地域共生社会が築かれている。	3.06点	3.91点

政策		満足度	重要度
子育て・教育	⑤ ・次代を担う子どもたちが、健やかに生まれ、生き生きと育ち、地域のぬくもりに包まれて、子育てがしやすいと実感できる。 ・一人ひとりの「子どもの最善の利益」が実現されている。	2.99 点	4.32 点
	⑥ ・自分らしく学べる場が確保され、自ら課題を解決する人が育成されている。 ・地域、学校、協働活動を推進する仕組みが構築され、郷土への誇りと夢を併せ持つ豊かな人間性や社会性、国際性を備えた人材が育成されている。	3.01 点	4.13 点
	⑦ ・各世代に応じた学習機会が提供され、地域で活躍する人材が育っている。 ・個人の学びと社会的活動が循環し、市民がいきいきと活動している。	2.95 点	3.99 点
都市基盤	⑧ ・景観を生かし、公園や海岸等が整備・利用され、にぎわいと活力がある。 ・道路や河川等が整備され、誰もが、安全・快適に暮らせている。	3.29 点	4.25 点
	⑨ ・誰もが、便利で快適に移動できる手段が確保されている。 ・持続可能な公共交通サービスが提供されている。	2.78 点	4.24 点
	⑩ ・安全で安心な水を、誰でも持続的に生活に使用できている。 ・生活排水が適正に処理され、良好な水環境が持続的に保たれている。	4.00 点	4.49 点
環境・くらし	⑪ ・豊かな自然環境と共生し、豊かで住みよい暮らしができている。 ・環境への負荷の少ない資源循環型社会が形成されている。 ・誰もが、環境を意識し、きれいなまちづくりを目的とした活動に参加している。	3.34 点	4.13 点
	⑫ ・誰もが災害や犯罪などの被害を受けず、生活や滞在をすることができる。 ・災害等に備え、自助、共助、公助の役割を踏まえた体制整備がされている。 ・災害時要配慮者を地域で守り、障がい者のインクルーシブ防災が実現されている。	3.17 点	4.35 点

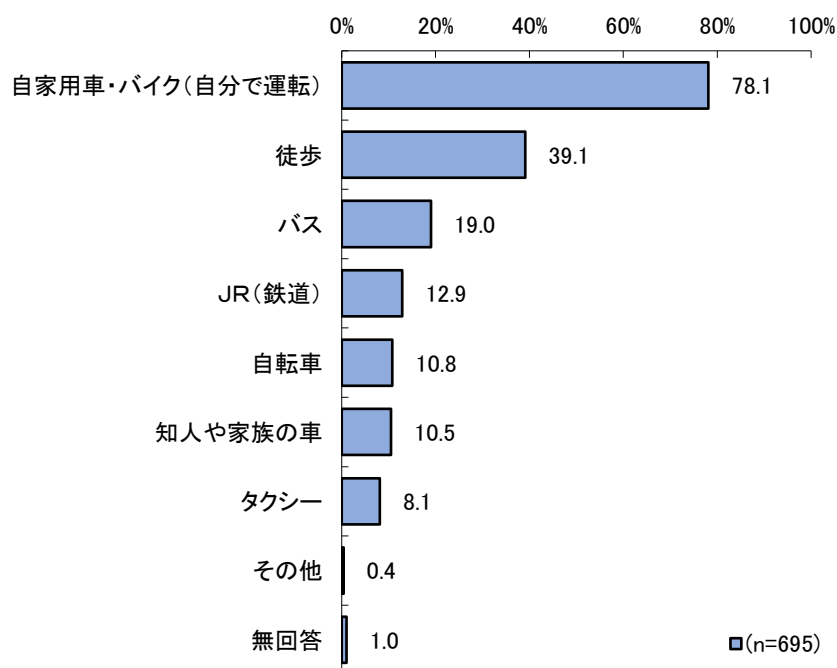
政策		満足度	重要度
協働・コミュニティ	⑬ ・地域の課題解決のため、様々な個人や団体が、互いに連携、協力している。 ・地域のことは地域で考える地域自治により、特性をいかした取組ができています。	3.02 点	3.78 点
	⑭ ・互いの尊厳と自己実現の権利を認め合い、多種多様な文化と共存している。 ・人権問題の解決と差別の撤廃により、人権が尊重されている。	3.28 点	3.92 点
行財政運営	⑮ ・市民が利用しやすい持続可能なサービスが提供されている。 ・市職員がその力と知恵を結集し、民間とも連携し、課題解決に取り組んでいる。	2.99 点	4.03 点

(3) 地域交通について

問8 あなたは、普段の生活で、主にどのような交通手段を使っていますか。(〇は1つだけ)

- ・ 普段の主な交通手段は「自家用車・バイク（自分で運転）」が 78.1%で最も多く、次いで「徒歩」が 39.1%と続いている。
- ・ 居住地区（自治区）別にみると、朝日地区では「自家用車・バイク（自分で運転）」が 87.8%、南・浜脇地区では「徒歩」が 55.8%、山の手地区では「自転車」が 17.5%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【普段の生活での主な交通手段】



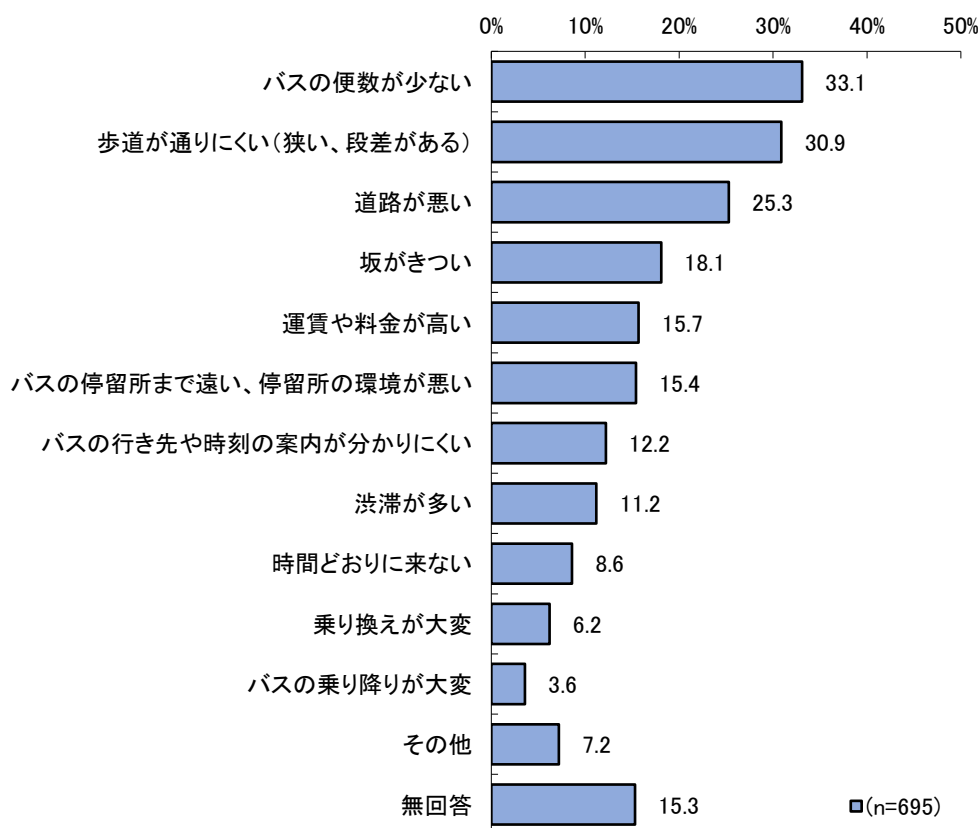
【普段の生活での主な交通手段 居住地区（自治区）別】

		調査数	(自家用車・バイク)	徒歩	バス	JR(鉄道)	自転車	知人や家族の車	タクシー	その他	無回答
全体		695	78.1	39.1	19.0	12.9	10.8	10.5	8.1	0.4	1.0
(居住地区)	中部	69	82.6	44.9	20.3	14.5	11.6	14.5	10.1	0.0	0.0
	朝日	82	87.8	30.5	17.1	8.5	6.1	11.0	8.5	0.0	0.0
	南・浜脇	43	69.8	55.8	14.0	25.6	16.3	23.3	4.7	0.0	2.3
	青山・東山	148	79.1	31.1	21.6	7.4	4.1	5.4	8.1	0.7	2.0
	鶴見台	113	74.3	39.8	20.4	14.2	13.3	8.8	11.5	0.0	0.0
	山の手	114	69.3	51.8	16.7	14.0	17.5	12.3	8.8	0.9	1.8
	北部	108	83.3	30.6	18.5	15.7	11.1	9.3	3.7	0.9	0.9

問9 地域交通について困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

- ・「バスの便数が少ない」が 33.1%で最も多く、次いで「歩道が通りにくい(狭い、段差がある)」が 30.9%、「道路が悪い」が 25.3%と続いている。
- ・居住地区(自治区)別にみると、南・浜脇地区では「バスの停留所まで遠い、停留所の環境が悪い」が 18.6%、「バスの便数が少ない」が 41.9%、北部地区では「歩道が通りにくい(狭い、段差がある)」が 39.8%、「渋滞が多い」が 14.8%となっており、それぞれ他の地区より高くなっている。

【地域交通について困っていることはあるか】



【地域交通について困っていることはあるか 居住地区（自治区）別】

		調査数	バスの便数が少ない	歩道が通りにくい（狭い、段差がある）	道路が悪い	坂がきつい	運賃や料金が安い	停留所の停留所まで遠い、停留所の環境が悪い
全体		695	33.1	30.9	25.3	18.1	15.7	15.4
（居住地区） （自治区）	中部	69	30.4	24.6	29.0	14.5	10.1	11.6
	朝日	82	37.8	37.8	32.9	22.0	17.1	18.3
	南・浜脇	43	41.9	27.9	23.3	9.3	20.9	18.6
	青山・東山	148	35.8	27.7	25.7	22.3	16.9	17.6
	鶴見台	113	31.9	28.3	23.9	15.0	13.3	13.3
	山の手	114	28.9	29.8	21.9	18.4	14.9	14.0
	北部	108	30.6	39.8	22.2	18.5	14.8	14.8

		調査数	バス内が分り先や時刻の案内が分かりにくい	渋滞が多い	時間どおりに来ない	乗り換えが大変	バスの乗り降りが大変	その他	無回答
全体		695	12.2	11.2	8.6	6.2	3.6	7.2	15.3
（居住地区） （自治区）	中部	69	17.4	7.2	10.1	7.2	0.0	4.3	24.6
	朝日	82	17.1	12.2	4.9	6.1	4.9	7.3	8.5
	南・浜脇	43	20.9	11.6	4.7	7.0	2.3	11.6	11.6
	青山・東山	148	10.8	10.8	9.5	10.1	4.7	6.8	12.2
	鶴見台	113	12.4	11.5	15.9	3.5	4.4	7.1	11.5
	山の手	114	9.6	7.9	7.0	7.9	6.1	5.3	21.9
	北部	108	7.4	14.8	6.5	1.9	0.9	10.2	18.5

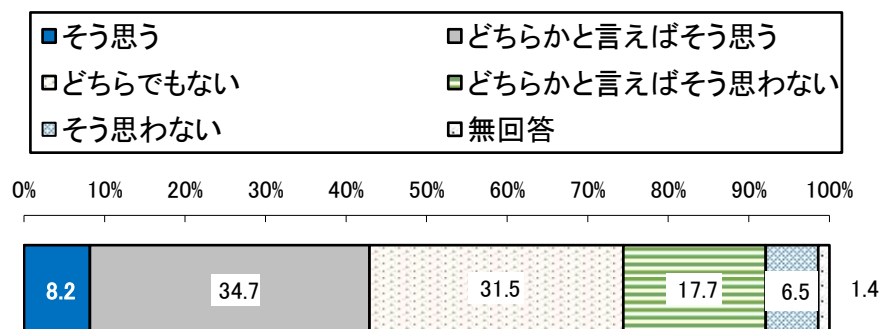
(4) 防災・減災について

問 10 地震・津波や台風、火山の防災（災害）対策が十分なされている。（〇は1つだけ）

・「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」と回答した人の割合は 42.9%であり、「どちらかと言えばそう思わない」、「そう思わない」と回答した人の割合は 24.2%となっている。

・居住地区（自治区）別にみると、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」と回答した人の割合が最も高いのは、山の手地区であり、48.3%となっている。

【防災（災害）対策が十分なされていると思うか】



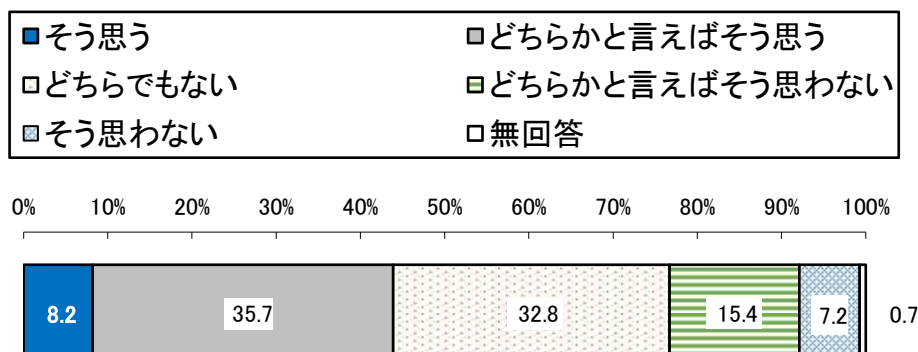
【防災（災害）対策が十分なされていると思うか 居住地区（自治区）別】

		調査数	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらでもない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	無回答
全体		695	8.2	34.7	31.5	17.7	6.5	1.4
(居住地区) (自治区)	中部	69	7.2	34.8	36.2	17.4	4.3	0.0
	朝日	82	15.9	26.8	26.8	22.0	8.5	0.0
	南・浜脇	43	4.7	30.2	34.9	16.3	14.0	0.0
	青山・東山	148	6.8	35.8	33.1	17.6	4.1	2.7
	鶴見台	113	9.7	36.3	27.4	19.5	4.4	2.7
	山の手	114	7.9	40.4	30.7	15.8	3.5	1.8
	北部	108	6.5	32.4	34.3	13.9	12.0	0.9

問 11 別府市の防災啓発は十分である。(〇は1つだけ)

- ・「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」と回答した人の割合は 43.9%であり、「どちらかと言えばそう思わない」、「そう思わない」と回答した人の割合は 22.6%となっている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」と回答した人の割合が最も高いのは、山の手地区であり、48.2%となっている。

【別府市の防災啓発は十分であると思うか】



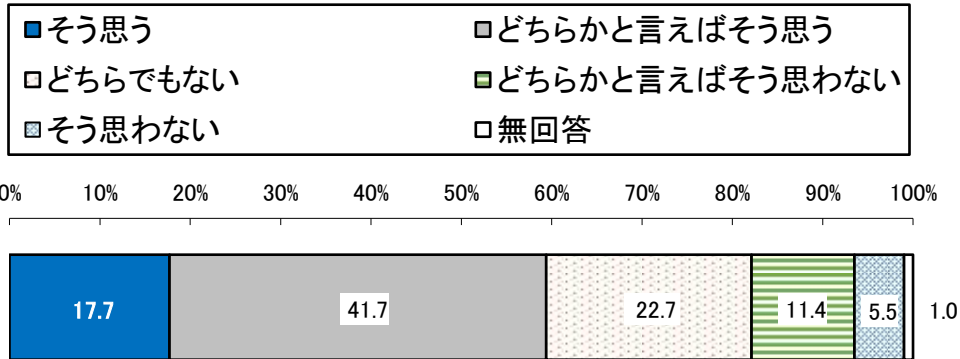
【別府市の防災啓発は十分であると思うか 居住地区（自治区）別】

		調査数	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかとも言えない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	無回答
全体		695	8.2	35.7	32.8	15.4	7.2	0.7
(居住地区) (自治区)	中部	69	7.2	34.8	27.5	23.2	7.2	0.0
	朝日	82	13.4	30.5	26.8	18.3	11.0	0.0
	南・浜脇	43	4.7	41.9	34.9	11.6	7.0	0.0
	青山・東山	148	8.8	34.5	37.8	14.2	3.4	1.4
	鶴見台	113	8.8	35.4	35.4	14.2	5.3	0.9
	山の手	114	9.6	38.6	30.7	15.8	4.4	0.9
	北部	108	4.6	37.0	32.4	11.1	13.9	0.9

問 12 発災時（台風等により避難所が開設されている場合など）、別府市からの情報発信は適切である。（〇は1つだけ）

- ・「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」と回答した人の割合は 59.4%であり、「どちらかと言えばそう思わない」、「そう思わない」と回答した人の割合は 16.9%となっている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」と回答した人の割合が最も高いのは、中部地区であり、62.3%となっている。

【別府市からの情報発信は適切であると思うか】



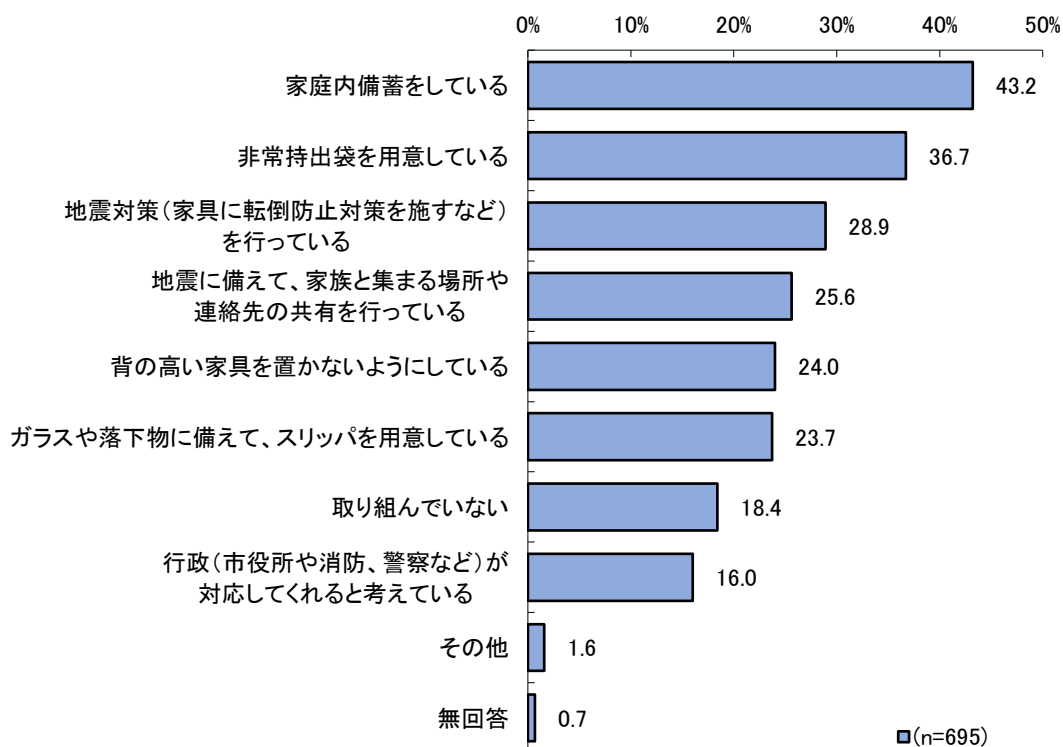
【別府市からの情報発信は適切であると思うか 居住地区（自治区）別】

		調査数	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらでもない	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	無回答
全体		695	17.7	41.7	22.7	11.4	5.5	1.0
居住地区 (自治区)	中部	69	7.2	55.1	21.7	10.1	4.3	1.4
	朝日	82	25.6	29.3	26.8	11.0	7.3	0.0
	南・浜脇	43	20.9	39.5	16.3	20.9	0.0	2.3
	青山・東山	148	19.6	41.2	23.6	10.8	3.4	1.4
	鶴見台	113	15.9	45.1	27.4	7.1	3.5	0.9
	山の手	114	20.2	41.2	21.9	12.3	2.6	1.8
	北部	108	13.9	43.5	17.6	9.3	15.7	0.0

問 13 防災・減災対策として、どのような対策をしていますか。(〇はいくつでも可)

- ・「家庭内備蓄をしている」が 43.2%で最も多く、次いで「非常持出袋を用意している」が 36.7%と続いている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、南・浜脇地区では「家庭内備蓄をしている」が 51.2%、「地震対策（家具に転倒防止対策を施すなど）を行っている」が 39.5%、朝日地区では「非常持出袋を用意している」が 43.9%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【防災・減災対策として、どのような対策をしているか】



【防災・減災対策として、どのような対策をしているか 居住地区（自治区）別】

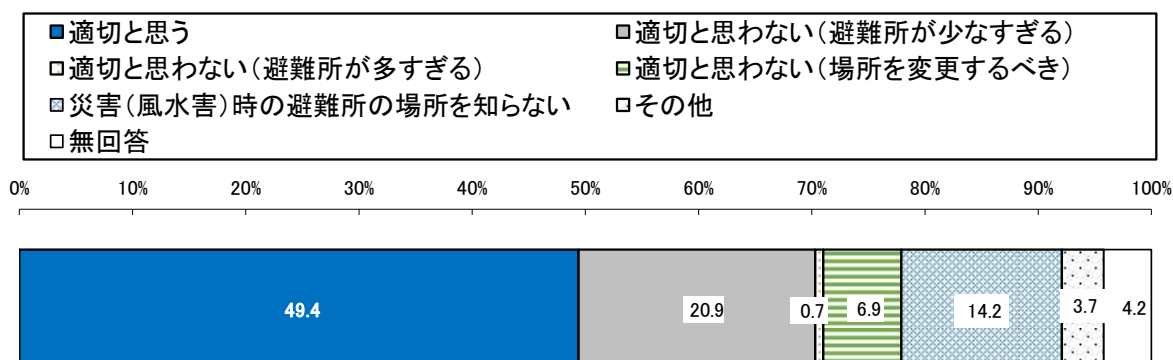
		調査数	家庭内備蓄をしている	非常持出袋を用意している	地震対策（家具に転倒防止対策を施すなど）を行っている	地震に備えて、家族と集まる場所や連絡先の共有を行っている	背の高い家具を置かないようにしている	ガラスや落下物に備えて、スリッパを用意している	取り組んでいない	行政（市役所や消防、警察など）が対応してくれると考えている	その他	無回答
全体		695	43.2	36.7	28.9	25.6	24.0	23.7	18.4	16.0	1.6	0.7
（自治区） 居住地区	中部	69	31.9	31.9	31.9	31.9	21.7	36.2	20.3	23.2	0.0	0.0
	朝日	82	50.0	43.9	23.2	25.6	25.6	32.9	18.3	18.3	2.4	0.0
	南・浜脇	43	51.2	39.5	39.5	32.6	32.6	30.2	14.0	18.6	0.0	0.0
	青山・東山	148	46.6	33.8	24.3	20.9	23.0	18.9	18.9	14.9	1.4	2.0
	鶴見台	113	40.7	37.2	33.6	31.0	19.5	22.1	15.0	14.2	2.7	0.0
	山の手	114	43.9	36.0	28.9	26.3	28.1	19.3	17.5	18.4	1.8	0.9
	北部	108	43.5	38.9	29.6	21.3	20.4	21.3	20.4	11.1	0.9	0.9

問 14 災害（風水害）時に開設する避難所について、開設場所は適切と思いますか。（〇は1つだけ）

・「適切と思う」と回答した人の割合は 49.4%であり、「適切と思わない（避難所が少なすぎる）」、「適切と思わない（避難所が多すぎる）」、「適切と思わない（場所を変更すべき）」と回答した人の割合は 28.5%となっている。

・居住地区（自治区）別にみると、朝日地区では「適切と思う」が 56.1%、中部地区では「適切と思わない（避難所が少なすぎる）」が 26.1%、北部地区では「適切と思わない（場所を変更すべき）」が 18.5%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【避難所の開設場所は適切と思うか】



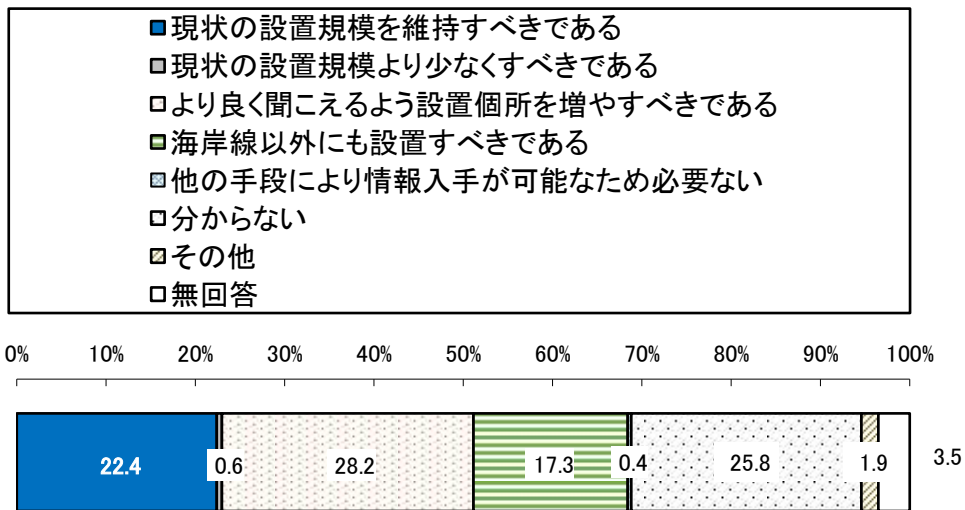
【避難所の開設場所は適切と思うか 居住地区（自治区）別】

	調査数	適切と思う	適切と思わない （避難所が少なすぎる）	適切と思わない （避難所が多すぎる）	適切と思わない （場所を変更すべき）	災害の場（風水害） 所を知らない時の避難	その他	無回答	
全体	695	49.4	20.9	0.7	6.9	14.2	3.7	4.2	
（自治区） 居住地区	中部	69	50.7	26.1	1.4	4.3	10.1	1.4	5.8
	朝日	82	56.1	18.3	0.0	6.1	12.2	4.9	2.4
	南・浜脇	43	41.9	25.6	2.3	14.0	14.0	0.0	2.3
	青山・東山	148	55.4	18.2	0.7	5.4	12.8	2.7	4.7
	鶴見台	113	45.1	23.0	0.0	0.9	18.6	8.0	4.4
	山の手	114	54.4	19.3	0.9	4.4	14.9	4.4	1.8
	北部	108	40.7	17.6	0.9	18.5	13.9	1.9	6.5

問 15 津波災害を想定して海岸線に11基設置している同報系無線（スピーカー）についてお答えください。（〇は1つだけ）

- ・「より良く聞こえるよう設置個所を増やすべきである」が 28.2%で最も多く、次いで「現状の設置規模を維持すべきである」が 22.4%と続いている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、朝日地区では「現状の設置規模を維持すべきである」が 26.8%、北部地区では「より良く聞こえるよう設置個所を増やすべきである」が 35.2%、南・浜脇では「海岸線以外にも設置すべきである」が 23.3%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【同報系無線（スピーカー）についての意見】



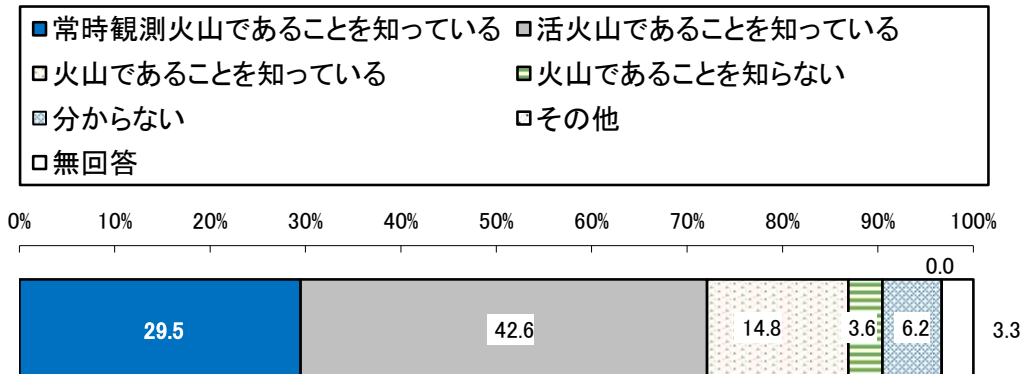
【同報系無線（スピーカー）についての意見 居住地区（自治区）別】

居住地区（自治区）	調査数	現状の設置規模を維持すべきである	現状の設置規模より少なくすべきである	より良く聞こえるよう設置個所を増やすべきである	海岸線以外にも設置すべきである	他の手段により情報入手が可能なため必要ない	分からない	その他	無回答	
全体	695	22.4	0.6	28.2	17.3	0.4	25.8	1.9	3.5	
（居住地区） （自治区）	中部	69	23.2	0.0	27.5	15.9	0.0	29.0	2.9	1.4
	朝日	82	26.8	0.0	24.4	15.9	0.0	25.6	1.2	6.1
	南・浜脇	43	25.6	2.3	27.9	23.3	0.0	14.0	2.3	4.7
	青山・東山	148	23.0	1.4	20.9	16.2	0.0	31.8	2.0	4.7
	鶴見台	113	23.9	0.0	31.0	15.9	1.8	23.9	0.9	2.7
	山の手	114	23.7	0.0	30.7	15.8	0.0	25.4	2.6	1.8
	北部	108	15.7	0.0	35.2	20.4	0.9	22.2	1.9	3.7

問 16 鶴見岳・伽藍岳についてお答えください。(〇は1つだけ)

- ・「活火山であることを知っている」が 42.6%で最も多く、次いで「常時観測火山であることを知っている」が 29.5%と続いている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、中部地区では「常時観測火山であることを知っている」が 36.2%、山の手地区では「活火山であることを知っている」が 47.4%、南・浜脇地区では「火山であることを知っている」が 23.3%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【鶴見岳・伽藍岳に対する認識】



【鶴見岳・伽藍岳に対する認識 居住地区（自治区）別】

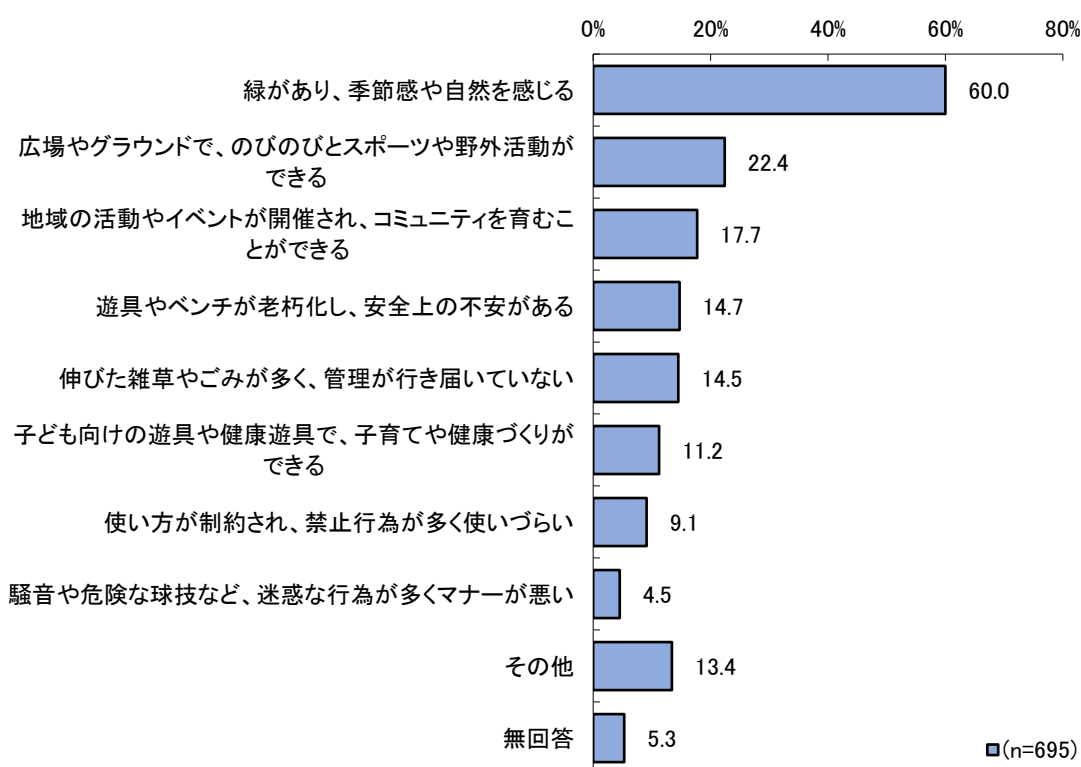
居住地区（自治区）	調査数	常時観測火山であることを知っている (%)	活火山であることを知っている (%)	火山であることを知っている (%)	火山であることを知らない (%)	分からない (%)	その他 (%)	無回答 (%)	
全体	695	29.5	42.6	14.8	3.6	6.2	0.0	3.3	
（居住地区） （自治区）	中部	69	36.2	44.9	7.2	2.9	7.2	0.0	1.4
	朝日	82	34.1	40.2	13.4	1.2	6.1	0.0	4.9
	南・浜脇	43	34.9	39.5	23.3	2.3	0.0	0.0	0.0
	青山・東山	148	33.1	42.6	13.5	4.1	3.4	0.0	3.4
	鶴見台	113	29.2	40.7	14.2	4.4	6.2	0.0	5.3
	山の手	114	22.8	47.4	18.4	0.0	7.9	0.0	3.5
	北部	108	22.2	42.6	16.7	6.5	10.2	0.0	1.9

(5) 公園について

問 18 お住まいの地域の身近な公園について感じていることを選んでください。
(〇は3つまで)

- ・「緑があり、季節感や自然を感じる」が 60.0%で最も多く、次いで「広場やグラウンドで、のびのびとスポーツや野外活動ができる」が 22.4%と続いている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、山の手地区では「緑があり、季節感や自然を感じる」が 77.2%、「地域の活動やイベントが開催され、コミュニティを育むことができる」が 38.6%、鶴見台地区では「広場やグラウンドで、のびのびとスポーツや野外活動ができる」が 37.2%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【身近な公園について感じていること】



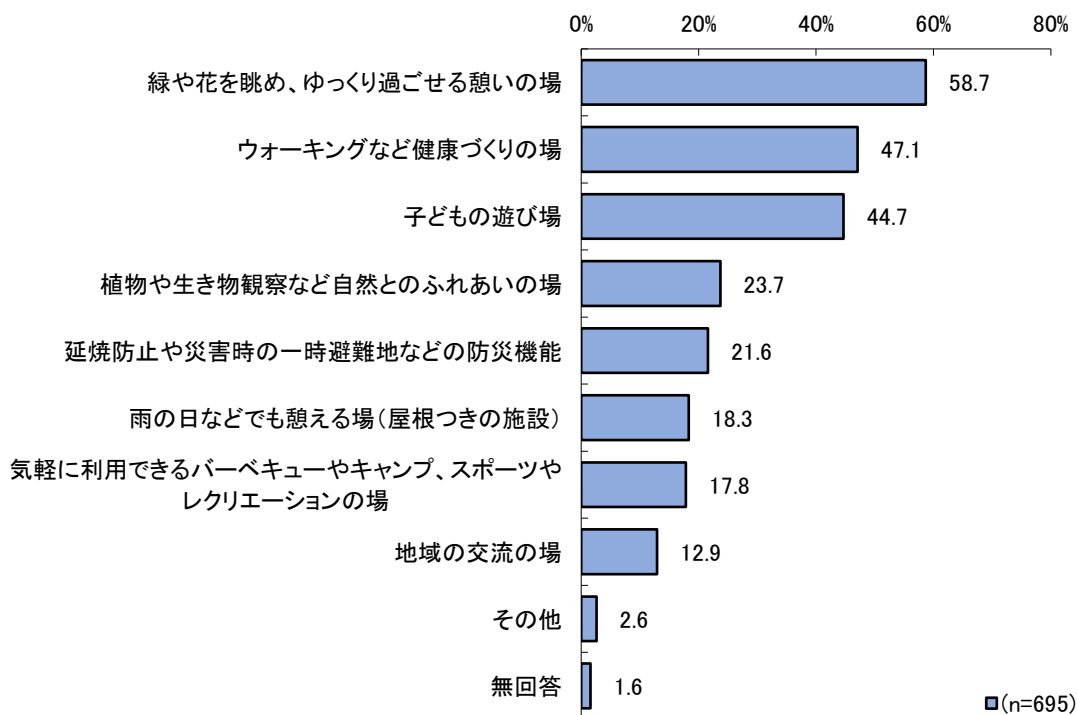
【身近な公園について感じていること 居住地区（自治区）別】

	調査数	緑があり、季節感や自然を感じる	広場のびとスポーツや野外の活動ができる	地域の活動やイベントが開かれ、コミュニティが育むことができる	遊具やベンチが老朽化するし、安全上の不安がある	伸びた雑草やごみが多い、管理が行き届いていない	子ども向けの遊具や健康づくりにできる	使用が多くなり、禁止行為が多くなり、使いづら	騒音や危険な球技などが多く、マナーが悪い	その他	無回答	
全体	695	60.0	22.4	17.7	14.7	14.5	11.2	9.1	4.5	13.4	5.3	
（居住地区） （自治区）	中部	69	55.1	20.3	23.2	17.4	13.0	11.6	10.1	8.7	21.7	1.4
	朝日	82	59.8	15.9	13.4	12.2	12.2	18.3	9.8	2.4	14.6	3.7
	南・浜脇	43	55.8	23.3	30.2	11.6	14.0	18.6	7.0	4.7	2.3	4.7
	青山・東山	148	64.9	16.2	12.2	14.2	11.5	8.1	6.8	2.7	13.5	6.8
	鶴見台	113	56.6	37.2	11.5	20.4	23.0	8.8	7.1	3.5	8.8	4.4
	山の手	114	77.2	23.7	38.6	9.6	9.6	9.6	9.6	6.1	9.6	3.5
	北部	108	45.4	21.3	6.5	16.7	17.6	10.2	13.9	3.7	18.5	10.2

問 19 あなたが公園に望む機能は何ですか。(〇は3つまで)

- ・「緑や花を眺め、ゆっくり過ごせる憩いの場」が 58.7%で最も多く、次いで「ウォーキングなど健康づくりの場」が 47.1%と続いている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、中部地区では「緑や花を眺め、ゆっくり過ごせる憩いの場」が 68.1%、青山・東山地区では「ウォーキングなど健康づくりの場」が 56.1%、北部地区では「子どもの遊び場」が 52.8%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【公園に望む機能】



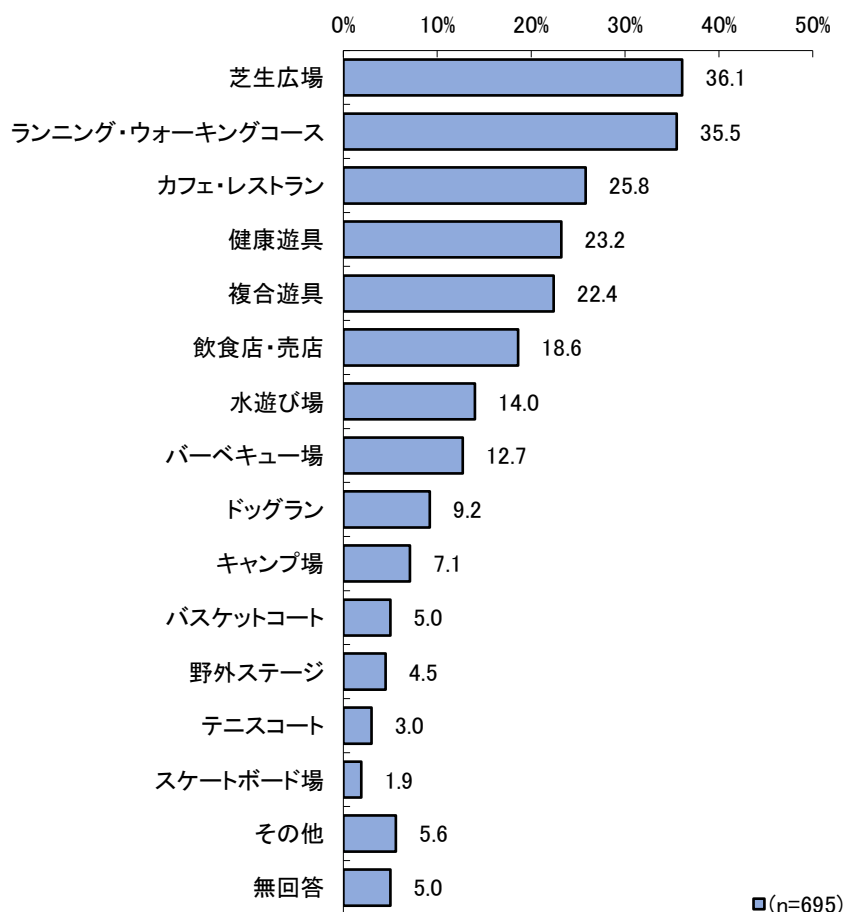
【公園に望む機能 居住地区（自治区）別】

	調査数	緑や花を眺め、ゆるく過ごす憩いの場	ウォーキングなど健康づくりの場	子どもの遊び場	植物や生き物観察など自然とのふれあいの場	延焼防止や災害時の一時避難地などの防災機能	雨の日などでも憩える場（屋根つきの施設）	やレクリエーションの場	気軽に利用できるバーベキューやキャンプの場	地域の交流の場	その他	無回答
全体	695	58.7	47.1	44.7	23.7	21.6	18.3	17.8	12.9	2.6	1.6	
（居住地区） （自治区）	中部	69	68.1	39.1	47.8	24.6	23.2	20.3	18.8	14.5	4.3	0.0
	朝日	82	50.0	48.8	46.3	19.5	20.7	22.0	18.3	13.4	1.2	0.0
	南・浜脇	43	62.8	53.5	39.5	32.6	23.3	11.6	9.3	18.6	4.7	2.3
	青山・東山	148	61.5	56.1	37.2	27.7	20.3	16.9	14.9	12.2	1.4	2.0
	鶴見台	113	54.9	41.6	52.2	17.7	18.6	19.5	20.4	12.4	6.2	0.9
	山の手	114	61.4	45.6	38.6	29.8	25.4	18.4	22.8	10.5	0.9	1.8
	北部	108	53.7	43.5	52.8	17.6	22.2	13.0	18.5	15.7	1.9	3.7

問 20 公園にあったらよいと思う施設は何ですか。(〇は3つまで)

- ・「芝生広場」が 36.1%で最も多く、次いで「ランニング・ウォーキングコース」が 35.5%と続いている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、南・浜脇地区では「芝生広場」が 46.5%、「ランニング・ウォーキングコース」が 41.9%、「カフェ・レストラン」が 32.6%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【公園にあったらよいと思う施設】



【公園にあったらよいと思う施設 居住地区（自治区）別】

		調査数	芝生広場	ランニング・ウォーキングコース	カフェ・レストラン	健康遊具	複合遊具	飲食店・売店	水遊び場
全体		695	36.1	35.5	25.8	23.2	22.4	18.6	14.0
(自治区) 居住地区	中部	69	42.0	31.9	21.7	21.7	26.1	15.9	15.9
	朝日	82	36.6	40.2	19.5	19.5	25.6	15.9	15.9
	南・浜脇	43	46.5	41.9	32.6	9.3	16.3	18.6	18.6
	青山・東山	148	32.4	37.2	29.7	19.6	22.3	22.3	12.8
	鶴見台	113	34.5	32.7	28.3	26.5	27.4	14.2	11.5
	山の手	114	36.0	32.5	21.1	26.3	18.4	20.2	11.4
	北部	108	34.3	35.2	24.1	31.5	21.3	18.5	13.9

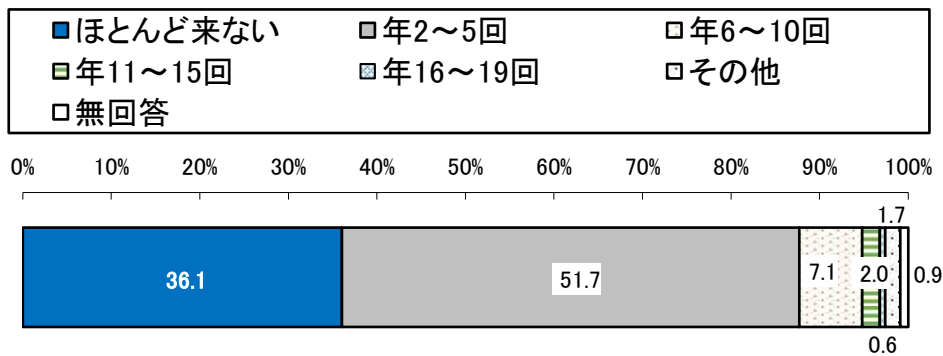
		調査数	バーベキュー場	ドッグラン	キャンプ場	バスケットコート	野外ステージ	テニスコート	スケートボード場	その他	無回答
全体		695	12.7	9.2	7.1	5.0	4.5	3.0	1.9	5.6	5.0
(自治区) 居住地区	中部	69	18.8	10.1	8.7	14.5	2.9	2.9	1.4	4.3	5.8
	朝日	82	12.2	12.2	3.7	2.4	3.7	3.7	0.0	3.7	4.9
	南・浜脇	43	9.3	11.6	2.3	4.7	2.3	4.7	2.3	7.0	2.3
	青山・東山	148	12.2	10.8	7.4	2.0	4.1	0.7	3.4	5.4	6.1
	鶴見台	113	10.6	5.3	8.8	11.5	7.1	4.4	1.8	4.4	3.5
	山の手	114	16.7	9.6	6.1	3.5	7.9	3.5	0.9	8.8	4.4
	北部	108	10.2	8.3	10.2	0.9	1.9	3.7	1.9	6.5	7.4

(6) 別府市役所の窓口について

問 21 あなたは、別府市役所の窓口に年間に何回、来られますか。(〇は1つだけ)

- ・「年2～5回」が51.7%で最も多く、次いで「ほとんど来ない」が36.1%と続いている。
- ・居住地区(自治区)別にみると、北部地区では「ほとんど来ない」が41.7%となっており他の地区より高くなっている。

【別府市役所の窓口への来訪回数】



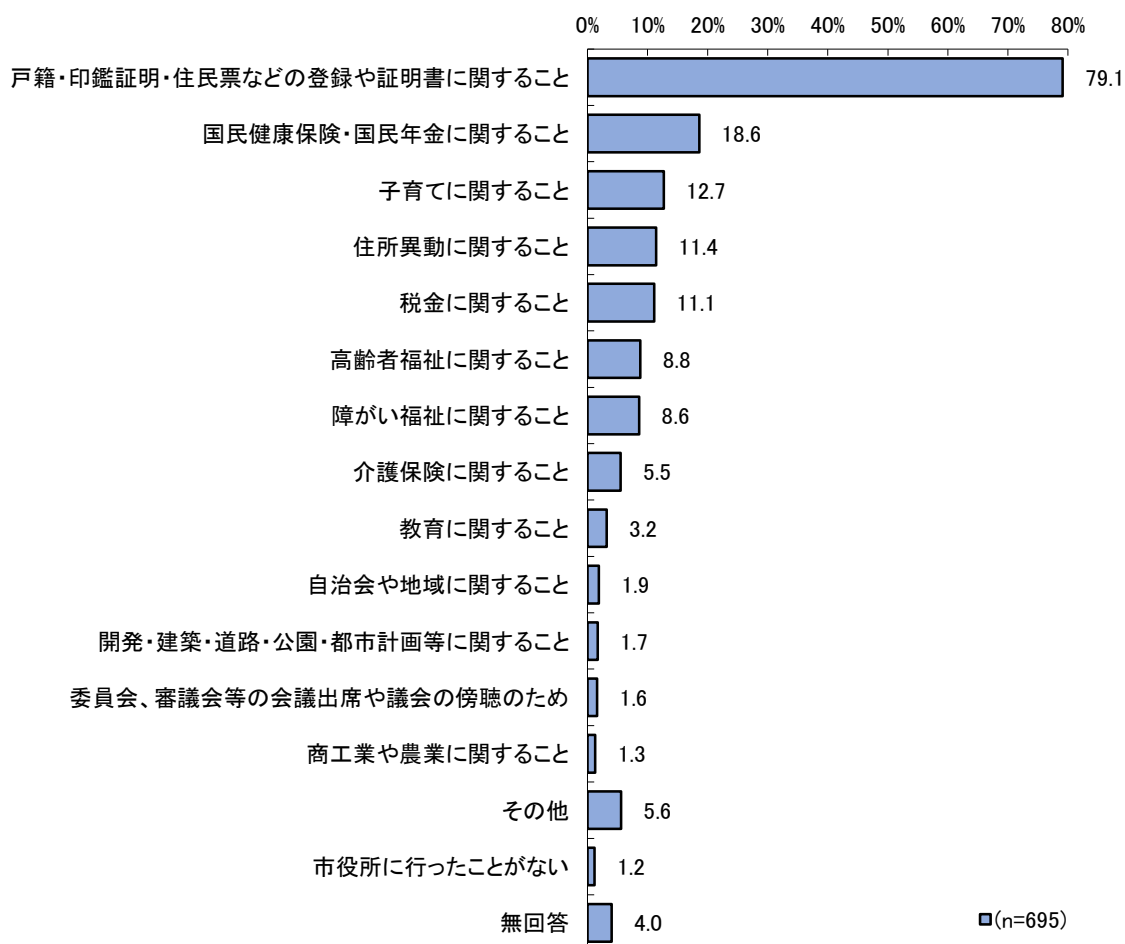
【別府市役所の窓口への来訪回数 居住地区(自治区)別】

	調査数	ほとんど来ない	年	年	年	年	その他	無回答	
			2～5回	6～10回	11～15回	16～19回			
全体	695	36.1	51.7	7.1	2.0	0.6	1.7	0.9	
(自治区) 居住地区	中部	69	20.3	65.2	10.1	2.9	0.0	1.4	0.0
	朝日	82	36.6	57.3	2.4	2.4	0.0	1.2	0.0
	南・浜脇	43	39.5	51.2	4.7	4.7	0.0	0.0	0.0
	青山・東山	148	33.8	52.7	8.8	2.0	0.7	1.4	0.7
	鶴見台	113	38.1	51.3	6.2	0.9	0.9	0.9	1.8
	山の手	114	37.7	45.6	5.3	2.6	1.8	5.3	1.8
	北部	108	41.7	46.3	9.3	0.9	0.0	0.9	0.9

問 22 別府市役所の窓口に来られる要件は何ですか。(〇はいくつでも可)

・「戸籍・印鑑証明・住民票などの登録や証明書に関すること」が 79.1%で最も多く、次いで「国民健康保険・国民年金に関すること」が 18.6%と続いている。
 ・居住地区（自治区）別にみると、朝日地区では「戸籍・印鑑証明・住民票などの登録や証明書に関すること」が 84.1%、鶴見台地区では「国民健康保険・国民年金に関すること」が 23.9%、中部地区では「子育てに関すること」が 14.5%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【別府市役所の窓口に来訪する要件】



【別府市役所の窓口に来訪する要件 居住地区（自治区）別】

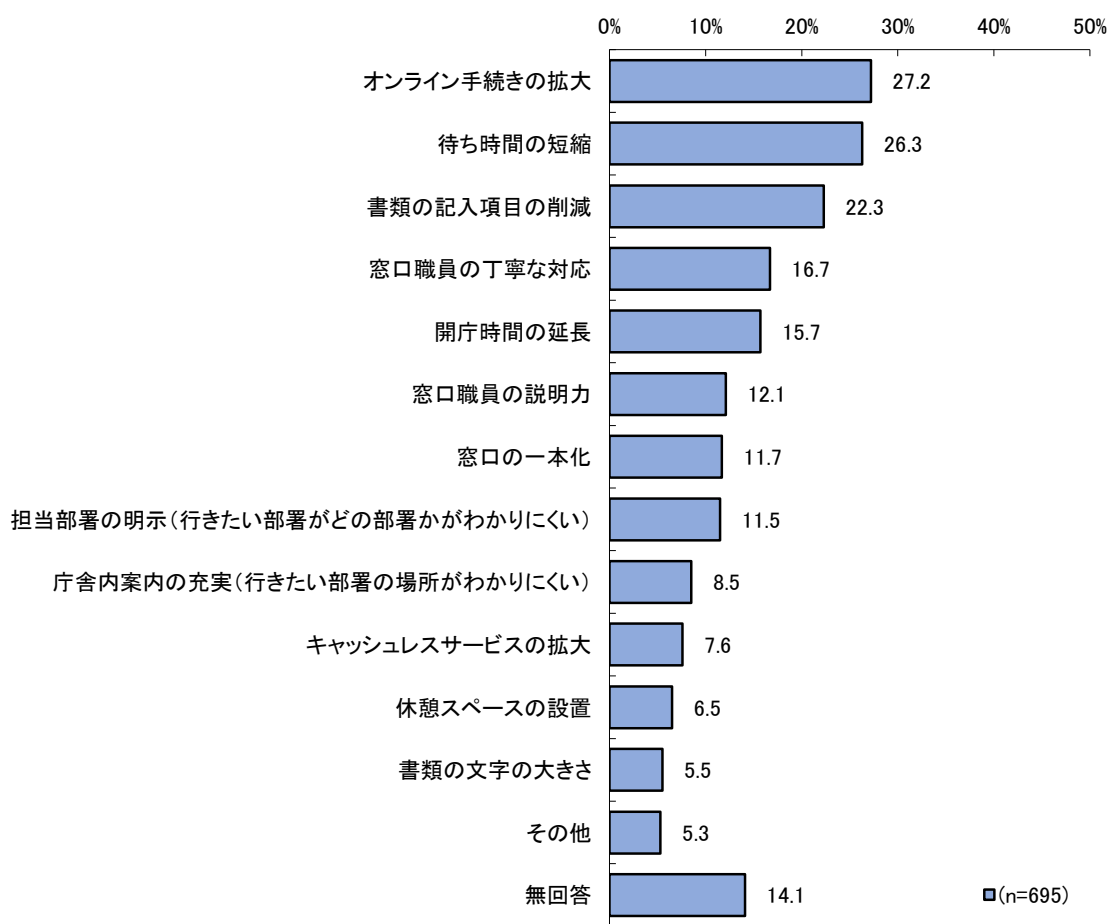
		調査数	戸籍・印鑑証明・住民票などの登録や証明書に関すること	国民健康保険・国民年金に関すること	子育てに関すること	住所異動に関すること	税金に関すること	高齢者福祉に関すること	障がい福祉に関すること	介護保険に関すること
全体		695	79.1	18.6	12.7	11.4	11.1	8.8	8.6	5.5
(居住地区) (自治区)	中部	69	73.9	20.3	14.5	7.2	10.1	15.9	8.7	8.7
	朝日	82	84.1	13.4	13.4	12.2	11.0	8.5	3.7	3.7
	南・浜脇	43	81.4	20.9	7.0	9.3	9.3	4.7	9.3	0.0
	青山・東山	148	83.1	18.2	13.5	12.2	12.2	10.1	8.8	8.1
	鶴見台	113	79.6	23.9	13.3	16.8	10.6	7.1	9.7	2.7
	山の手	114	76.3	18.4	11.4	5.3	14.0	10.5	11.4	5.3
	北部	108	74.1	14.8	13.0	9.3	9.3	5.6	7.4	5.6

		調査数	教育に関すること	自治会や地域に関すること	開発・都市計画等に関すること	委員会、審議会等の傍聴のため	商工業や農業に関すること	その他	市役所に行ったことがない	無回答
全体		695	3.2	1.9	1.7	1.6	1.3	5.6	1.2	4.0
(居住地区) (自治区)	中部	69	5.8	2.9	2.9	4.3	0.0	8.7	0.0	4.3
	朝日	82	2.4	1.2	1.2	1.2	3.7	3.7	1.2	2.4
	南・浜脇	43	0.0	9.3	7.0	4.7	7.0	4.7	0.0	0.0
	青山・東山	148	2.7	0.7	2.0	0.7	0.0	4.1	0.7	4.1
	鶴見台	113	5.3	0.0	0.0	0.9	0.0	2.7	2.7	0.9
	山の手	114	3.5	2.6	1.8	0.9	0.0	8.8	0.0	5.3
	北部	108	1.9	1.9	0.9	1.9	2.8	8.3	1.9	9.3

問 23 別府市役所の窓口対応であなたが改善が必要と感じる項目をお答えください。(〇は3つまで)

- ・「オンライン手続きの拡大」が 27.2%で最も多く、次いで「待ち時間の短縮」が 26.3%と続いている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、鶴見台地区では「オンライン手続きの拡大」が 29.2%、南・浜脇地区では「待ち時間の短縮」が 30.2%、北部地区では「開庁時間の延長」が 17.6%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【別府市役所の窓口対応で改善が必要と感じる項目】



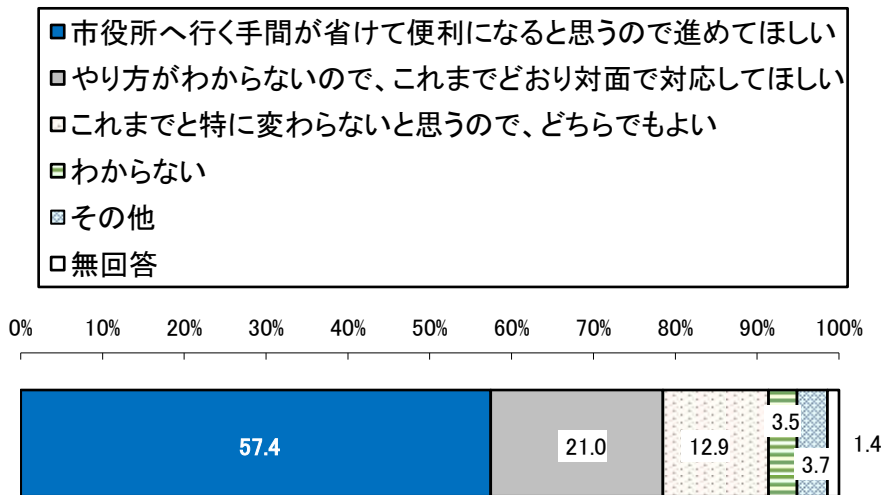
【別府市役所の窓口対応で改善が必要と感じる項目 居住地区（自治区）別】

		調査数	拡大オンライン手続きの	待ち時間の短縮	書類の記入項目の削減	窓口職員の丁寧な対応	開庁時間の延長	窓口職員の説明力	窓口の一本化	
全体		695	27.2	26.3	22.3	16.7	15.7	12.1	11.7	
居住地区 (自治区)	中部	69	26.1	20.3	33.3	17.4	10.1	13.0	17.4	
	朝日	82	24.4	29.3	23.2	17.1	14.6	18.3	13.4	
	南・浜脇	43	27.9	30.2	23.3	27.9	16.3	18.6	14.0	
	青山・東山	148	29.1	29.7	25.0	10.1	16.2	7.4	10.1	
	鶴見台	113	29.2	27.4	19.5	18.6	15.9	12.4	9.7	
	山の手	114	24.6	21.1	19.3	19.3	14.0	12.3	7.9	
	北部	108	27.8	25.9	16.7	15.7	17.6	11.1	13.9	
		調査数	担当部署の明示（行きかき）	かきたい部署の場所（わかりにくい）	庁舎内の充実（行きかき）	スキヤツシユレスサービ	休憩スペースの設置	書類の文字の大きさ	その他	無回答
全体		695	11.5	8.5	7.6	6.5	5.5	5.3	14.1	
居住地区 (自治区)	中部	69	10.1	5.8	5.8	5.8	5.8	7.2	15.9	
	朝日	82	8.5	7.3	3.7	8.5	4.9	8.5	15.9	
	南・浜脇	43	9.3	9.3	9.3	7.0	7.0	2.3	7.0	
	青山・東山	148	12.8	12.8	9.5	6.1	4.1	4.7	15.5	
	鶴見台	113	8.0	6.2	12.4	3.5	6.2	6.2	10.6	
	山の手	114	12.3	6.1	5.3	5.3	6.1	3.5	14.9	
	北部	108	18.5	9.3	5.6	9.3	5.6	4.6	16.7	

問 24 市役所に来なくてもパソコンやスマートフォン等により要件が済むオンライン手続きを進めることについて、どのように思いますか。(〇は1つだけ)

- ・「市役所へ行く手間が省けて便利になると思うので進めてほしい」が 57.4%で最も多く、次いで「やり方がわからないので、これまでどおり対面で対応してほしい」が 21.0%と続いている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、鶴見台地区では「市役所へ行く手間が省けて便利になると思うので進めてほしい」が 63.7%、南・浜脇地区では「やり方がわからないので、これまでどおり対面で対応してほしい」が 32.6%、中部地区では「これまでと特に変わらないと思うので、どちらでもよい」が 17.4%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【オンライン手続きについて】



【オンライン手続きについて 居住地区（自治区）別】

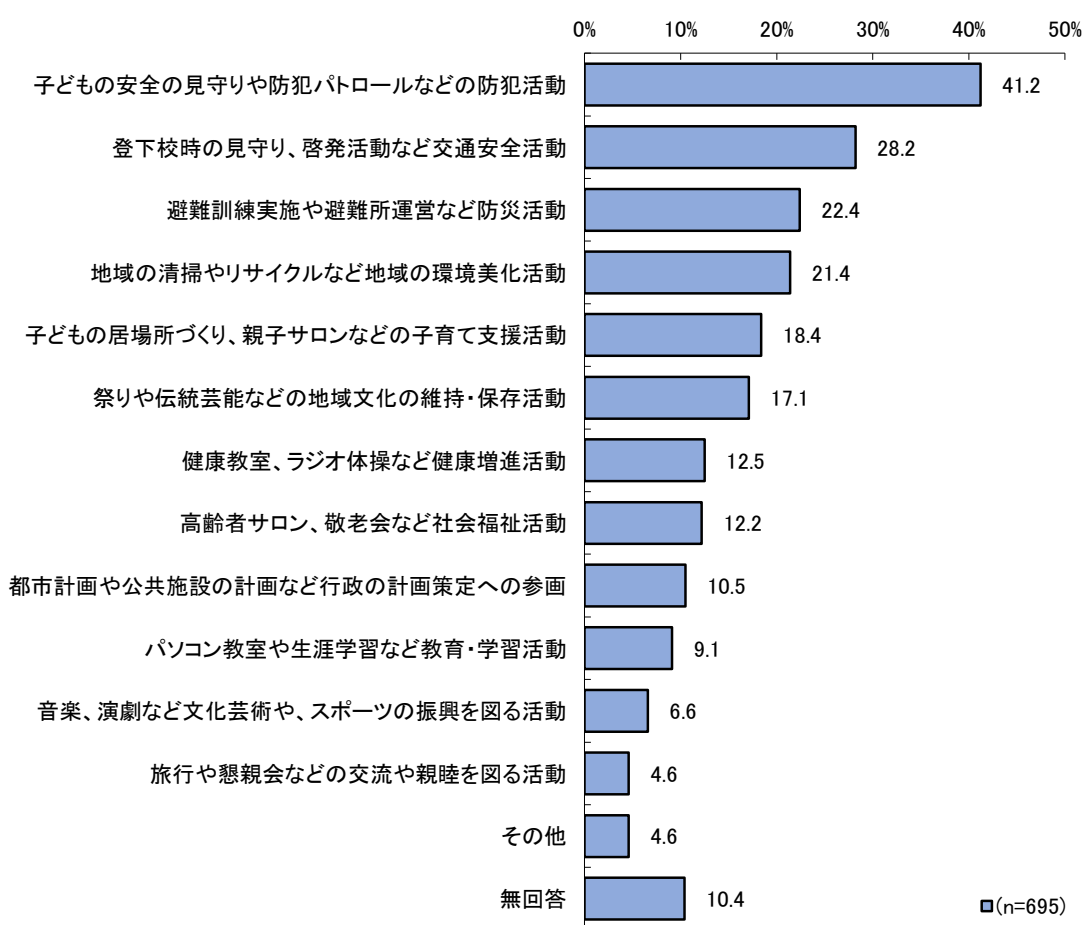
居住地区（自治区）	調査数	進めたい（市役所へ行く手間が省けて便利になると思うので進めてほしい）	進めたくない（やり方がわからないので、これまでどおり対面で対応してほしい）	どちらでもよい（これまでと特に変わらないと思うので、どちらでもよい）	わからない	その他	無回答	
全体	695	57.4	21.0	12.9	3.5	3.7	1.4	
（居住地区）自治区	中部	69	53.6	21.7	17.4	0.0	5.8	1.4
	朝日	82	54.9	24.4	12.2	2.4	4.9	1.2
	南・浜脇	43	51.2	32.6	11.6	0.0	4.7	0.0
	青山・東山	148	60.1	17.6	15.5	2.7	2.0	2.0
	鶴見台	113	63.7	20.4	10.6	3.5	1.8	0.0
	山の手	114	51.8	24.6	10.5	7.9	4.4	0.9
	北部	108	58.3	15.7	13.9	4.6	5.6	1.9

(7) その他

問 25 あなたが自治会に望むことは何ですか。(〇は3つまで)

- ・「子どもの安全の見守りや防犯パトロールなどの防犯活動」が 41.2%で最も多く、次いで「登下校時の見守り、啓発活動など交通安全活動」が 28.2%と続いている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、中部地区では「子どもの安全の見守りや防犯パトロールなどの防犯活動」が 49.3%、青山・東山地区では「登下校時の見守り、啓発活動など交通安全活動」が 33.1%、南・浜脇地区では「避難訓練実施や避難所運営など防災活動」が 27.9%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【自治会に望むこと】



【自治会に望むこと 居住地区（自治区）別】

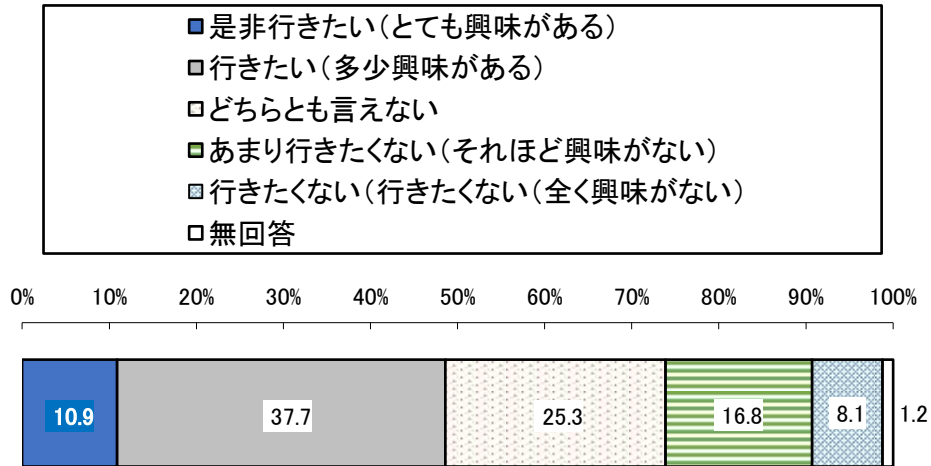
	調査数	犯罪活動	子どもの安全の防	登下校時の交通安全、啓	避難訓練や避難所運	地域の清掃や美化活動	親子の居場所づくり、支援活動	祭りや伝統芸能などの地	健康教室、ラジオ体操など
全体	695	41.2	28.2	22.4	21.4	18.4	17.1	12.5	
(居住地区) (自治区)	中部	69	49.3	29.0	24.6	21.7	15.9	11.6	
	朝日	82	36.6	28.0	22.0	25.6	20.7	12.2	
	南・浜脇	43	23.3	20.9	27.9	20.9	18.6	18.6	
	青山・東山	148	43.9	33.1	24.3	17.6	18.9	10.8	
	鶴見台	113	45.1	32.7	21.2	23.0	15.9	10.6	
	山の手	114	38.6	22.8	24.6	15.8	21.9	9.6	
	北部	108	38.0	25.9	17.6	31.5	16.7	16.7	

	調査数	高齢者サロン、敬老会など	都市計画や公共施設への計画	パソコン教室や生涯学習	音楽、演劇などの文化芸術活動	旅行や懇親会などの交流	その他	無回答
全体	695	12.2	10.5	9.1	6.6	4.6	4.6	10.4
(居住地区) (自治区)	中部	69	11.6	11.6	10.1	2.9	4.3	7.2
	朝日	82	12.2	14.6	6.1	4.9	3.7	9.8
	南・浜脇	43	16.3	11.6	16.3	2.3	2.3	7.0
	青山・東山	148	7.4	8.8	6.8	4.1	6.1	12.2
	鶴見台	113	15.9	9.7	6.2	13.3	1.8	10.6
	山の手	114	15.8	7.9	12.3	5.3	7.0	10.5
	北部	108	10.2	13.0	8.3	10.2	2.8	13.0

問 26 令和4年3月に市内5か所の棚田地区が「つなぐ棚田遺産」に認定されました。観光する機会があれば訪問してみたいですか。(〇は1つだけ)

- ・「行きたい(多少興味がある)」が37.7%で最も多く、次いで「どちらとも言えない」が25.3%と続いている。
- ・居住地区(自治区)別にみると、中部地区では「是非行きたい(とても興味がある)」が14.5%、山の手地区では「行きたい(多少興味がある)」が43.0%、「どちらとも言えない」が31.6%とそれぞれ他の地区より高くなっている。

【棚田地区に訪問したいか】

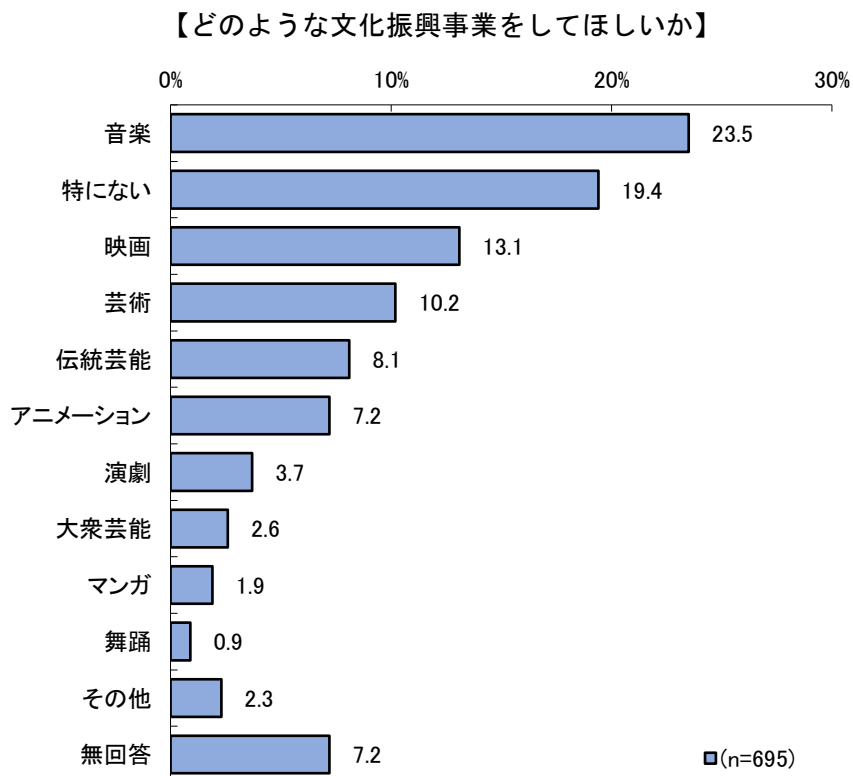


【棚田地区に訪問したいか 居住地区(自治区)別】

		調査数	(是非行きたい(とても興味がある))	(行きたい(多少興味がある))	どちらとも言えない	(あまり行きたくない(それほど興味がない))	(行きたくない(全く興味がない))	無回答
全体		695	10.9	37.7	25.3	16.8	8.1	1.2
(居住地区(自治区))	中部	69	14.5	37.7	26.1	14.5	7.2	0.0
	朝日	82	9.8	35.4	24.4	17.1	12.2	1.2
	南・浜脇	43	14.0	30.2	25.6	27.9	2.3	0.0
	青山・東山	148	12.2	36.5	20.3	20.9	9.5	0.7
	鶴見台	113	14.2	41.6	24.8	15.0	3.5	0.9
	山の手	114	6.1	43.0	31.6	13.2	4.4	1.8
	北部	108	9.3	34.3	26.9	13.9	13.0	2.8

問 27 どのような文化振興事業をしてほしいですか。(〇は1つだけ)

- ・「音楽」が23.5%で最も多く、次いで「映画」が13.1%と続いている。
- ・居住地区(自治区)別にみると、中部地区では「音楽」が39.1%、鶴見台地区では「映画」が15.0%とそれぞれ他の地区より高くなっている。



【どのような文化振興事業をしてほしいか 居住地区(自治区)別】

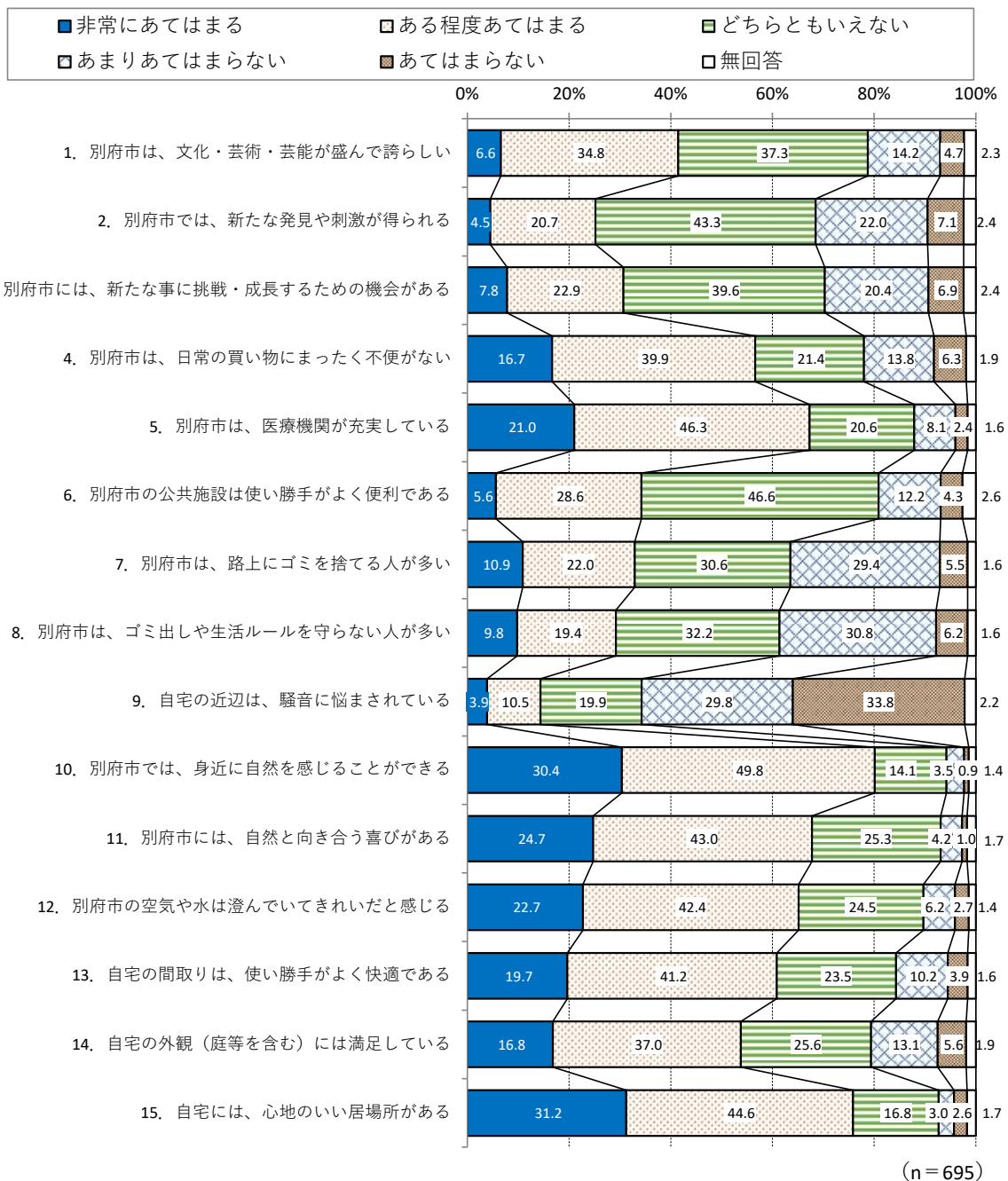
		調査数	音楽	映画	芸術	伝統芸能	アニメーション	演劇	大衆芸能	マンガ	舞踊	特にない	その他	無回答
全体		695	23.5	13.1	10.2	8.1	7.2	3.7	2.6	1.9	0.9	19.4	2.3	7.2
(居住地区) (自治区)	中部	69	39.1	13.0	10.1	7.2	5.8	1.4	0.0	0.0	1.4	15.9	1.4	4.3
	朝日	82	28.0	9.8	8.5	8.5	8.5	2.4	2.4	1.2	0.0	22.0	1.2	7.3
	南・浜脇	43	16.3	11.6	14.0	14.0	2.3	2.3	4.7	4.7	0.0	27.9	2.3	0.0
	青山・東山	148	20.3	14.9	9.5	4.1	10.1	4.7	3.4	0.7	1.4	20.9	2.0	8.1
	鶴見台	113	22.1	15.0	15.0	7.1	8.8	4.4	1.8	2.7	0.0	12.4	1.8	8.8
	山の手	114	20.2	14.0	7.9	11.4	7.9	3.5	1.8	2.6	0.0	21.1	2.6	7.0
	北部	108	21.3	10.2	10.2	10.2	2.8	5.6	3.7	1.9	2.8	19.4	2.8	9.3

(8) 地域生活の幸福度 (Well-Being) について

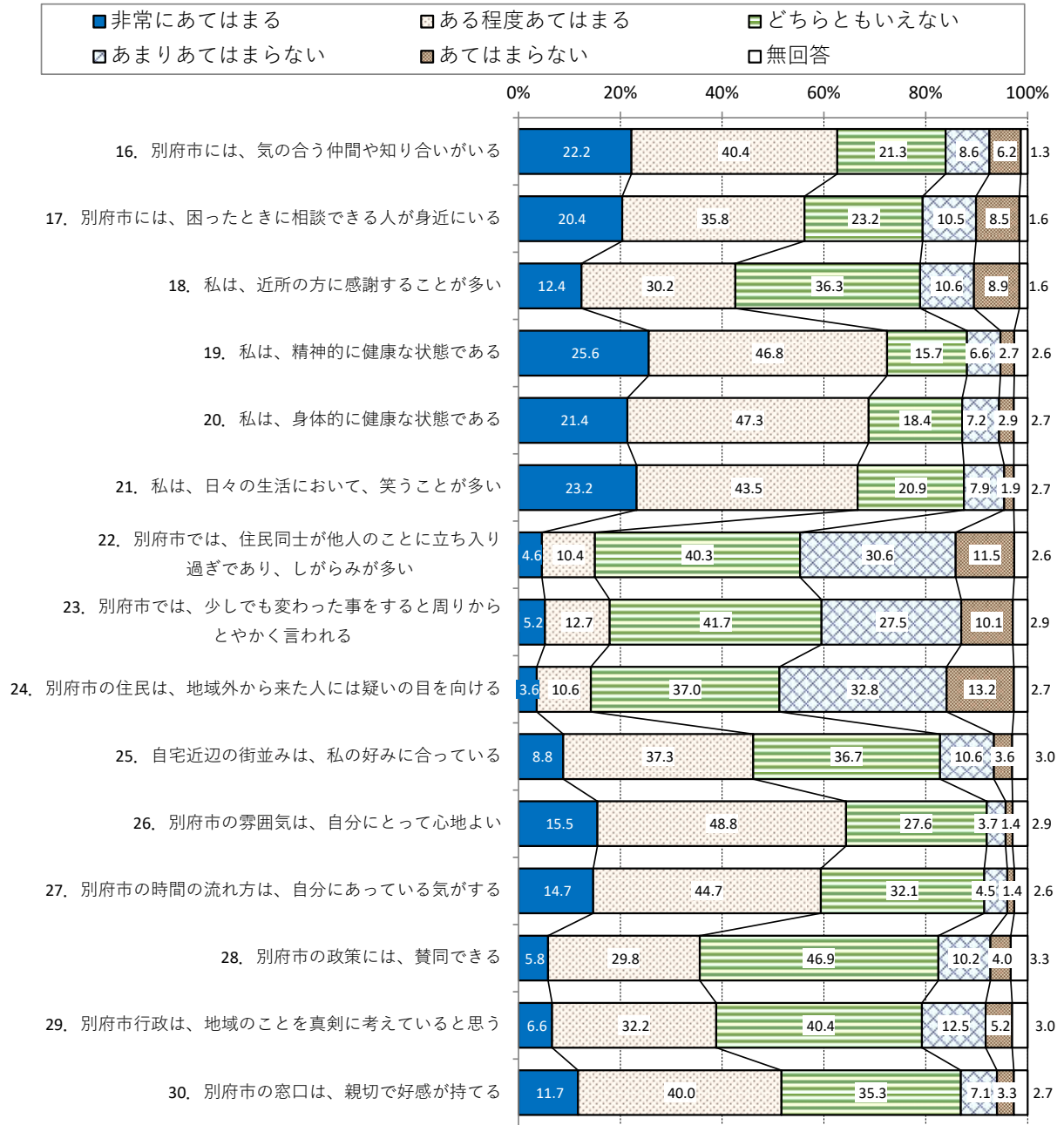
問 28 お住まいの地域生活における幸福度についてお答えください。

・「非常にあてはまる」、「ある程度あてはまる」と回答した人の割合が最も高いのは、「10. 別府市では、身近に自然を感じることができる」であり、80.2%となっている。次いで、「15. 自宅には、心地のいい居場所がある」(75.8%)、「19. 私は、精神的に健康な状態である」(72.4%)が続いている。

【幸福度 1/2】



【幸福度 2/2】



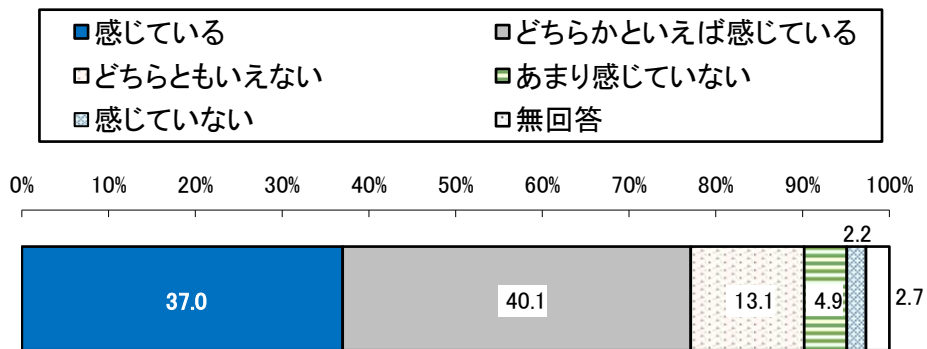
(n = 695)

(9) 別府市について

問 29 別府市に「自分のまち」としての愛着を感じますか。(〇は1つだけ)

- ・「どちらかといえば感じている」が 40.1%で最も多く、次いで「感じている」が 37.0%と続いている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、中部地区では「感じている」が 44.9%となっており、他の地区より高くなっている。

【別府市に愛着を感じるか】



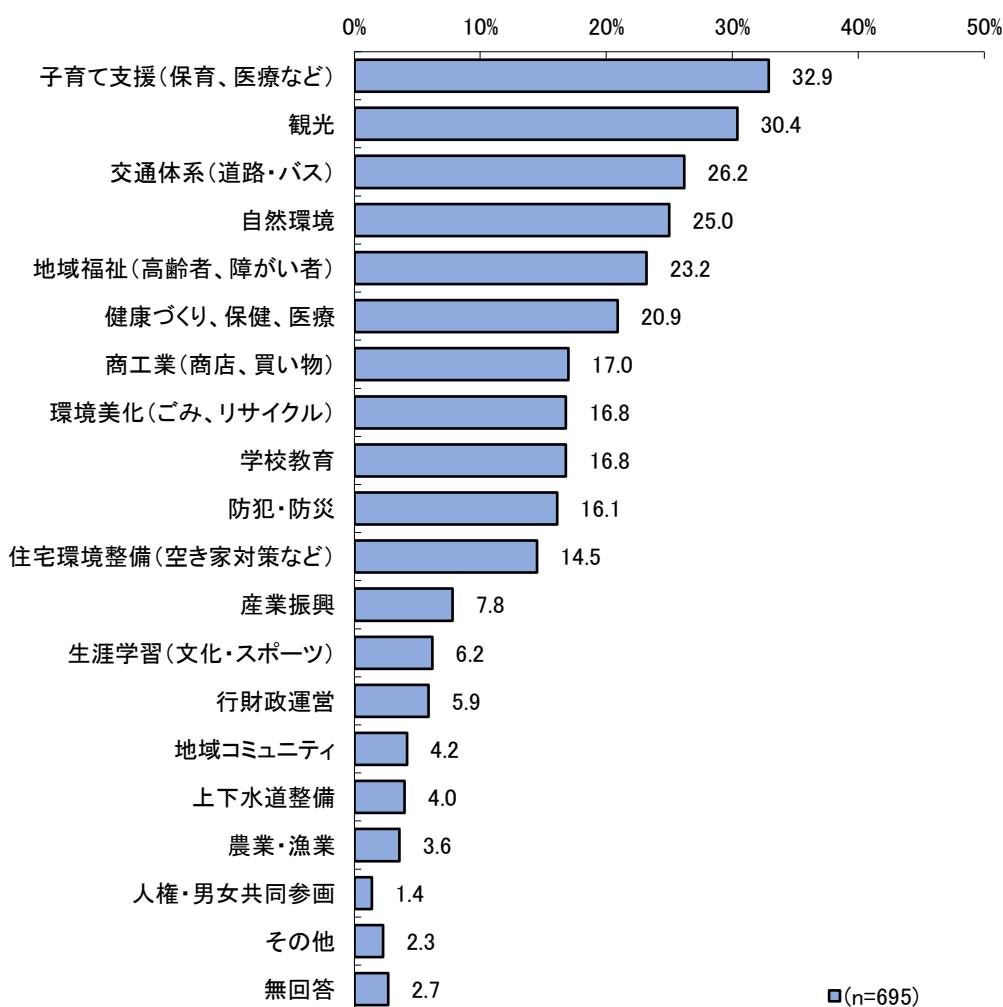
【別府市に愛着を感じるか 居住地区（自治区）別】

	調査数	感じている	どちらかといえば感じている	どちらともいえない	あまり感じていない	感じていない	無回答
全体	695	37.0	40.1	13.1	4.9	2.2	2.7
(居住地区) (自治区)	中部	69	44.9	36.2	11.6	2.9	1.4
	朝日	82	39.0	31.7	22.0	3.7	3.7
	南・浜脇	43	32.6	48.8	4.7	11.6	0.0
	青山・東山	148	42.6	37.8	8.1	5.4	2.7
	鶴見台	113	34.5	45.1	13.3	5.3	1.8
	山の手	114	36.0	43.0	13.2	3.5	1.8
	北部	108	30.6	43.5	12.0	3.7	4.6

問 30 今後（約10年間）の別府市のまちづくりでは、特に何を大事にすべきだと思いますか。（〇は3つまで）

- ・「子育て支援（保育、医療など）」が32.9%で最も多く、次いで「観光」が30.4%と続いている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、鶴見台地区では「子育て支援（保育、医療など）」が43.4%、南・浜脇地区では「観光」が39.5%、「交通体系（道路・バス）」が34.9%と、それぞれ他の地区より高くなっている。

【今後の別府市のまちづくりで何を大事にすべきか】



【今後の別府市のまちづくりで何を大事にすべきか 居住地区（自治区）別】

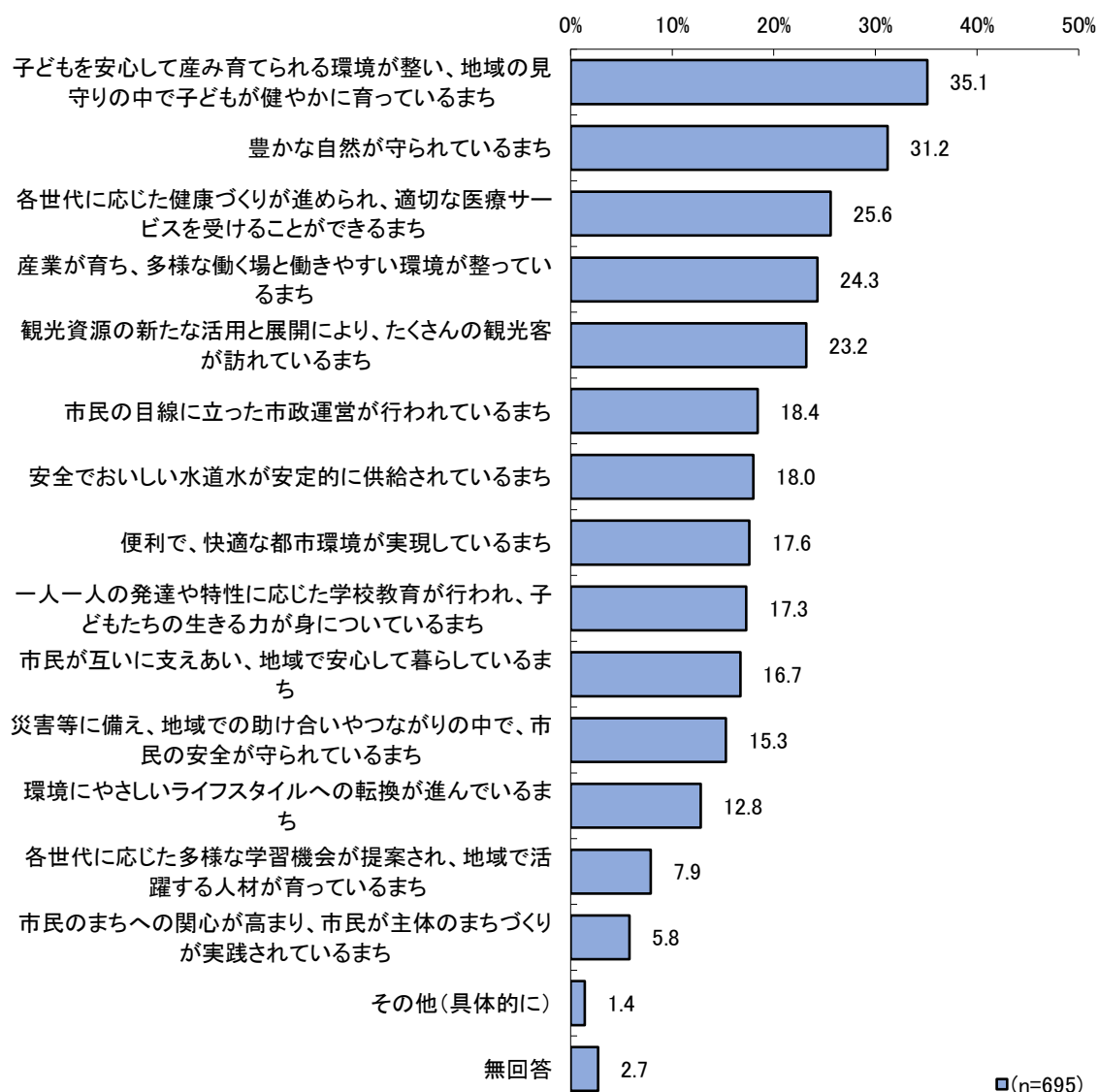
		調査数	子育て支援（保育、医療など）	観光	交通体系（道路・バス）	自然環境	地域福祉（高齢者、障がい者）	健康づくり、保健、医療	商工業（商店、買い物）	環境美化（ごみ、リサイクル）	学校教育	防犯・防災
全体		695	32.9	30.4	26.2	25.0	23.2	20.9	17.0	16.8	16.8	16.1
（自治区） 居住地区	中部	69	31.9	27.5	17.4	24.6	24.6	23.2	20.3	18.8	17.4	15.9
	朝日	82	29.3	26.8	26.8	29.3	15.9	17.1	13.4	14.6	28.0	12.2
	南・浜脇	43	20.9	39.5	34.9	7.0	20.9	20.9	27.9	14.0	14.0	20.9
	青山・東山	148	33.1	30.4	33.8	27.0	25.7	18.9	14.2	15.5	14.9	14.9
	鶴見台	113	43.4	31.0	22.1	23.0	23.9	20.4	15.9	19.5	21.2	16.8
	山の手	114	30.7	32.5	21.1	30.7	34.2	21.9	20.2	20.2	11.4	14.9
	北部	108	33.3	28.7	25.9	23.1	13.9	22.2	16.7	14.8	12.0	19.4
		調査数	住宅環境整備（空き家対策など）	産業振興	生涯学習（文化・スポーツ）	行財政運営	地域コミュニティ	上下水道整備	農業・漁業	人権・男女共同参画	その他	無回答
全体		695	14.5	7.8	6.2	5.9	4.2	4.0	3.6	1.4	2.3	2.7
（自治区） 居住地区	中部	69	11.6	13.0	10.1	10.1	5.8	4.3	2.9	2.9	1.4	2.9
	朝日	82	13.4	7.3	6.1	6.1	4.9	8.5	4.9	1.2	4.9	3.7
	南・浜脇	43	18.6	9.3	4.7	2.3	4.7	11.6	9.3	0.0	0.0	2.3
	青山・東山	148	15.5	8.1	3.4	7.4	3.4	4.1	3.4	2.7	2.0	1.4
	鶴見台	113	11.5	10.6	8.0	4.4	3.5	0.9	0.9	0.9	1.8	1.8
	山の手	114	14.0	1.8	5.3	4.4	4.4	1.8	2.6	1.8	2.6	3.5
	北部	108	18.5	7.4	7.4	6.5	3.7	3.7	4.6	0.0	2.8	4.6

問 31 あなたは、別府市のまちづくりをすすめていくにあたって、めざすべき将来像として特に重要だと思うのは次のうちどれですか。(〇は3つまで)

・「子どもを安心して産み育てられる環境が整い、地域の見守りの中で子どもが健やかに育っているまち」が 35.1%で最も多く、次いで、「豊かな自然が守られているまち」が 31.2%と続いている。

・居住地区（自治区）別にみると、朝日地区では「子どもを安心して産み育てられる環境が整い、地域の見守りの中で子どもが健やかに育っているまち」が 45.1%、山の手地区では「豊かな自然が守られているまち」が 37.7%と、それぞれ他の地区より高くなっている。

【めざすべき将来像として特に重要だと思うこと】



【めざすべき将来像として特に重要だと思うこと 居住地区（自治区）別】

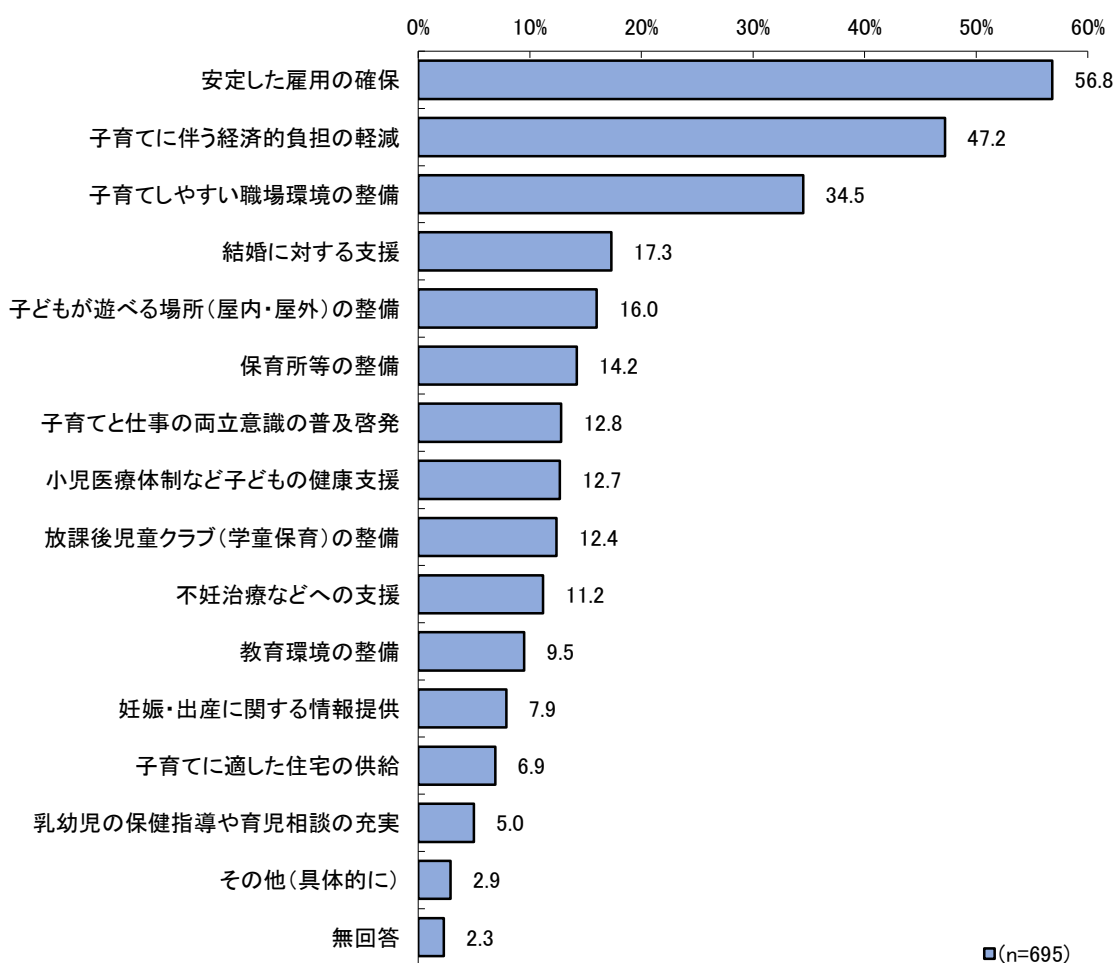
	調査数	健やかなに育つて いるまち	子どもを安心して 産み育てられる環境 が	豊かな自然が守ら れているまち	各世代に応じた健 康づくりが進めら れ、適切な医療サ ービスを受けるこ とができるまち	産業が育ち、多様 な働く場と働きやす い環境が整っている まち	観光資源の新たな 観光客が訪れてい るまち	市民の目線に立つ た市政運営が行われ ているまち	安全でおいしい水 道水が安定的に供給 されているまち	便利で、快適な都 市環境が実現してい るまち
全体	695	35.1	31.2	25.6	24.3	23.2	18.4	18.0	17.6	
（居住地区） （自治区）	中部	69	34.8	33.3	21.7	33.3	27.5	15.9	13.0	15.9
	朝日	82	45.1	31.7	13.4	25.6	20.7	15.9	17.1	11.0
	南・浜脇	43	25.6	25.6	25.6	30.2	37.2	20.9	23.3	23.3
	青山・東山	148	33.8	33.1	27.7	20.9	16.9	21.6	21.6	23.0
	鶴見台	113	40.7	27.4	25.7	22.1	31.9	15.9	15.9	16.8
	山の手	114	30.7	37.7	33.3	19.3	22.8	21.1	21.1	14.9
	北部	108	32.4	25.0	24.1	28.7	18.5	17.6	14.8	18.5

	調査数	身一人の発達や特 性に応じた学校教 育が行われている まち	一人一人の支えあ い、地域で安心し て暮らしているま ち	災害等に備え、地 域での助け合いや つなぐ中で、市民 の安全が守られ ているまち	環境にやさしいラ イフスタイルへの 転換が進んでいる まち	各世代に地域で活 躍する人材が育つ てい	市民のまちづくり の関心が高まり、 市民が実践されて いるま	その他（具体的に）	無回答
全体	695	17.3	16.7	15.3	12.8	7.9	5.8	1.4	2.7
（居住地区） （自治区）	中部	69	20.3	26.1	8.7	8.7	13.0	1.4	2.9
	朝日	82	18.3	14.6	11.0	13.4	4.9	8.5	4.9
	南・浜脇	43	7.0	14.0	23.3	4.7	7.0	2.3	2.3
	青山・東山	148	26.4	10.8	18.2	12.8	7.4	2.7	1.4
	鶴見台	113	12.4	18.6	10.6	15.0	9.7	7.1	0.9
	山の手	114	15.8	17.5	16.7	12.3	7.9	5.3	0.0
	北部	108	13.0	19.4	17.6	15.7	9.3	4.6	0.9

問 32 あなたは、今後の別府市の少子化対策として特に重要だと思うのは次のうちどれですか。(〇は3つまで)

- ・「安定した雇用の確保」が 56.8%で最も多く、次いで「子育てに伴う経済的負担の軽減」が 47.2%と続いている。
- ・居住地区（自治区）別にみると、朝日地区では「安定した雇用の確保」が 63.4%と、他の地区より高くなっている。南・浜脇地区は、「子育てに伴う経済的負担の軽減」が 62.8%となっており、他の地区より高くなっている。

【少子化対策として特に重要だと思うこと】



【少子化対策として特に重要だと思うこと 居住地区（自治区）別】

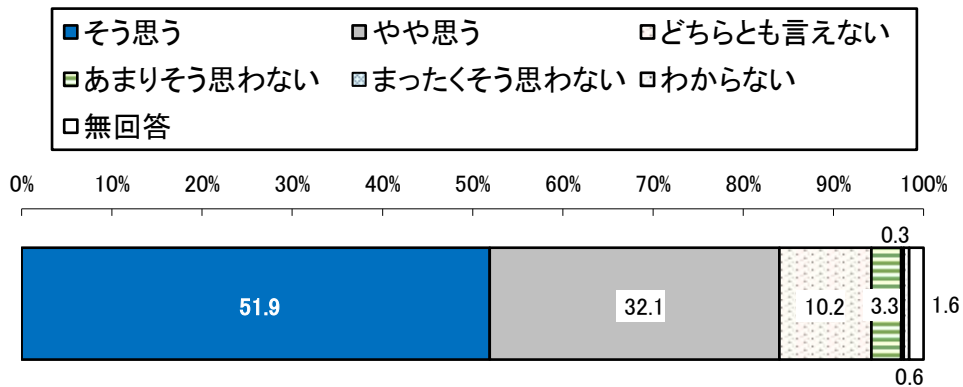
		調査数	安定した雇用の確保	子育てに伴う経済的負担の軽減	子育てしやすい職場環境の整備	結婚に対する支援	子どもが遊べる場所（屋内・屋外）の整備	保育所等の整備	子育てと仕事の両立意識の普及啓発	小児医療体制など子どもの健康支援
全体		695	56.8	47.2	34.5	17.3	16.0	14.2	12.8	12.7
（居住地区） （自治区）	中部	69	59.4	53.6	46.4	11.6	26.1	15.9	13.0	14.5
	朝日	82	63.4	50.0	29.3	12.2	9.8	11.0	14.6	12.2
	南・浜脇	43	51.2	62.8	25.6	27.9	16.3	16.3	14.0	14.0
	青山・東山	148	54.1	46.6	35.8	15.5	16.2	12.8	14.9	10.8
	鶴見台	113	48.7	53.1	36.3	18.6	13.3	20.4	11.5	8.8
	山の手	114	63.2	39.5	36.8	18.4	15.8	14.0	9.6	13.2
	北部	108	56.5	39.8	27.8	20.4	19.4	11.1	13.0	17.6

		調査数	放課後児童クラブ（学童保育）の整備	不妊治療などへの支援	教育環境の整備	妊娠・出産に関する情報提供	子育てに適した住宅の供給	乳幼児の保健指導や育児相談の充実	その他（具体的に）	無回答
全体		695	12.4	11.2	9.5	7.9	6.9	5.0	2.9	2.3
（居住地区） （自治区）	中部	69	10.1	8.7	7.2	5.8	5.8	4.3	1.4	0.0
	朝日	82	14.6	8.5	8.5	7.3	2.4	6.1	6.1	2.4
	南・浜脇	43	4.7	16.3	9.3	4.7	4.7	7.0	2.3	0.0
	青山・東山	148	8.8	10.1	9.5	10.1	10.1	6.1	2.7	2.7
	鶴見台	113	13.3	13.3	13.3	9.7	6.2	3.5	3.5	2.7
	山の手	114	13.2	11.4	7.9	7.9	6.1	6.1	0.0	2.6
	北部	108	17.6	13.0	10.2	6.5	8.3	2.8	3.7	3.7

問 34 最後に、あなたは別府市に住んでよかったと思いますか。(〇は1つだけ)

- ・住んで良かった(「そう思う」と「やや思う」の和)は84.0%であり、多くの市民が別府市に住んでよかったと思っている。
- ・居住地区(自治区)別にみると、住んで良かったと回答した市民の割合が最も多い地区は南・浜脇地区であり、90.7%となっている。次いで、山の手地区(87.8%)、鶴見台地区(87.6%)、中部地区(87.0%)が続いている。

【別府市に住んでよかったと思うか】



【別府市に住んでよかったと思うか 居住地区(自治区)別】

		調査数	そう思う	やや思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	わからない	無回答
全体		695	51.9	32.1	10.2	3.3	0.3	0.6	1.6
(居住地区) (自治区)	中部	69	52.2	34.8	11.6	1.4	0.0	0.0	0.0
	朝日	82	57.3	25.6	11.0	1.2	0.0	1.2	3.7
	南・浜脇	43	44.2	46.5	4.7	4.7	0.0	0.0	0.0
	青山・東山	148	55.4	26.4	10.1	4.1	0.7	0.7	2.7
	鶴見台	113	53.1	34.5	8.8	2.7	0.0	0.0	0.9
	山の手	114	51.8	36.0	7.0	1.8	0.0	0.9	2.6
	北部	108	47.2	32.4	13.0	5.6	0.9	0.9	0.0

4. 使用した調査票

NO. 0001

まちづくりに関する市民意識調査へご協力をお願い ～ 別府市のまちづくりに対するみなさまのご意見をお聞かせください ～

日ごろより、市政に対しましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

別府市は令和2年度から令和9年度までを計画期間に、将来のまちづくりの基本指針となる「第4次別府市総合計画」を策定し、これに基づき、各施策の実現に向けて取り組んでいます。

この「別府市民意識調査」は、市民のみなさまが別府市の取組に対して、「どのように感じているか」や「さらに充実を求めているものは何か」といった意向を把握し、その結果を今後のよりよいまちづくりに役立てるために、実施するものです。お忙しいところたいへん恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年12月

別府市長 長野 恭紘

- ◎ この調査は別府市に住居登録している18歳以上の方を対象に、2,000人を無作為に抽出し、アンケートをお送りしています。
- ◎ アンケート結果は、統計処理を行いますので、個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたりすることはありません。また統計の目的以外に使用することは一切ありません。

★ ご記入にあたって ★

- あて名のご本人様がお答えください。また、無記名でお願いします。
※ご本人様が回答できない場合、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
その場合、実際に答えるご家族の方の立場でお答えください。
- 回答は、質問に対し、あてはまる回答番号に○をつけてください。
- 回答方法は、この調査票、またはインターネットにてお願いします。
- 調査票をご利用の場合は、同封の返信用封筒にこの調査票を入れ、無記名で切手を貼らずにポストに投函してください。
- インターネットをご利用の場合は、下記の URL をご参照いただくか、QRコードを読み取ってアクセスし、ご回答をお願いします。
※インターネットでの回答の場合には右上に記載の4桁の数字を入力してください。
※この4桁の数字は二重回答を防止するもので、個人を特定するものではありません。
[回答用 URL]<https://wsurvey.jp/s.php?clear=1&a=bep-116->
- 回答は調査票及びインターネットとも令和5年1月20日(金)までをお願いします。



◎この調査に関するお問い合わせ先

別府市 企画戦略部 政策企画課

電話:0977-21-1122(直通)

1. あなたご自身のことについておたずねします。

設問ごとに1つだけ○をつけてください。

問 1. あなたの性別をお選びください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 答えたくない |
|-------|-------|-----------|

問 2. あなたの年齢をお選びください。

- | | | |
|------------|---------|---------|
| 1. 18歳～19歳 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 |
| 4. 40歳代 | 5. 50歳代 | 6. 60歳代 |
| 7. 70歳以上 | | |

問 3. あなたの職業をお選びください。

(2つ以上あるときは、主なものを1つ選んでください)

- | | | |
|----------------|---------------------|-----------|
| 1. 農林漁業(主として) | 2. 自営業(商業、工業、サービス業) | 3. 会社員 |
| 4. 公務員、団体職員、教員 | 5. パート・アルバイト | 6. 学生 |
| 7. 家事専業 | 8. 無職 | 9. その他() |

問 4. お住まいの地区をお選びください。

- | | | |
|---------------------|----------|-----------|
| 1. 境川地区 | 2. 北地区 | 3. 緑丘地区 |
| 4. 朝日地区 | 5. 大平山地区 | 6. 南地区 |
| 7. 浜脇地区 | 8. 鶴見地区 | 9. 南立石地区 |
| 10. 東山地区 | 11. 石垣地区 | 12. 春木川地区 |
| 13. 野口地区 | 14. 青山地区 | 15. 西地区 |
| 16. 上人地区 | 17. 亀川地区 | |
| 18. わからない(町名: 町 丁目) | | |

問 5. あなたの別府市での通算の居住年数をお選びください。

- | | | |
|---------------|---------------|--------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上5年未満 | 3. 5年以上10年未満 |
| 4. 10年以上20年未満 | 5. 20年以上30年未満 | 6. 30年以上 |

2. 別府市の政策に関する満足度・重要度についておたずねします。

問 6. 別府市では、第4次別府市総合計画を策定して、以下の7つの政策にめざす姿を示し、取り組んでいます。別府市の政策に対するあなたの満足度・重要度をお答えください。

政策	ア.満足度（現在どのくらい満足しているか）をお答えください。 イ.重要度（あなたにとってどのくらい重要か）をお答えください。 【めざす姿】	ア. 満足度					イ. 重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	やや重要でない	重要でない
記入例	それぞれ1つに○をつけてください。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
観光・産業	① ・産業人材の確保・生産性向上により、「儲かる別府」が実現されている。 ・あらゆる人が、希望をかなえられる職種等の選択ができ、活躍している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	② ・観光資源の磨き上げなどにより、観光客を満足させ、消費を促進している。 ・観光と市民生活の調和が保たれ、産業等の発展と福祉の向上が循環している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
健康・福祉	③ ・市民が自らの状況に応じた健康づくりにより、健康な体とところを維持している。 ・体を動かす習慣づくりを普及する機会や医療体制などが整備されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	④ ・住みなれた地域でそれぞれの違いや個性を認め合いながら、自助・互助・共助・公助による地域共生社会が築かれている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

政策	ア.満足度（現在どのくらい満足しているか）をお答えください。 イ.重要度（あなたにとってどのくらい重要か）をお答えください。 【めざす姿】	ア. 満足度					イ. 重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	やや重要でない	重要でない
子育て・教育	⑤ ・次代を担う子どもたちが、健やかに生まれ、生き生きと育ち、地域のぬくもりに包まれて、子育てがしやすいと実感できる。 ・一人ひとりの「子どもの最善の利益」が実現されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑥ ・自分らしく学べる場が確保され、自ら課題を解決する人が育成されている。 ・地域、学校、協働活動を推進する仕組みが構築され、郷土への誇りと夢を併せ持つ豊かな人間性や社会性、国際性を備えた人材が育成されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑦ ・各世代に応じた学習機会が提供され、地域で活躍する人材が育っている。 ・個人の学びと社会的活動が循環し、市民がいきいきと活動している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
都市基盤	⑧ ・景観を生かし、公園や海岸等が整備・利用され、にぎわいと活力がある。 ・道路や河川等が整備され、誰もが、安全・快適に暮らせている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑨ ・誰もが、便利で快適に移動できる手段が確保されている。 ・持続可能な公共交通サービスが提供されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑩ ・安全で安心な水を、誰でも持続的に生活に使用できている。 ・生活排水が適正に処理され、良好な水環境が持続的に保たれている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

政策	ア.満足度（現在どのくらい満足しているか）をお答えください。 イ.重要度（あなたにとってどのくらい重要か）をお答えください。 【めざす姿】	ア. 満足度					イ. 重要度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	やや重要でない	重要でない
環境・暮らし	⑪ ・豊かな自然環境と共生し、豊かで住みよい暮らしができています。 ・環境への負荷の少ない資源循環型社会が形成されている。 ・誰もが、環境を意識し、きれいなまちづくりを目的とした活動に参加している。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑫ ・誰もが災害や犯罪などの被害を受けず、生活や滞在をすることができている。 ・災害等に備え、自助、共助、公助の役割を踏まえた体制整備がされている。 ・災害時要配慮者を地域で守り、障がい者のインクルーシブ防災が実現されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
コミュニティ・協働	⑬ ・地域の課題解決のため、様々な個人や団体が、互いに連携、協力している。 ・地域のことは地域で考える地域自治により、特性をいかした取組ができています。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑭ ・互いの尊厳と自己実現の権利を認め合い、多種多様な文化と共存している。 ・人権問題の解決と差別の撤廃により、人権が尊重されている。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
行財政運営	⑮ ・市民が利用しやすい持続可能なサービスが提供されている。 ・市職員がその力と知恵を結集し、民間とも連携し、課題解決に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 7. 別府市の政策について要望したいことや不満に思っていることがあれば記入してください。

政策	要望したいこと	不満に思っていること
① 観光・産業		
② 健康・福祉		
③ 子育て・教育		
④ 都市基盤		
⑤ 環境・くらし		
⑥ 協働・ コミュニティ		
⑦ 行財政運営		

3. 別府市の個別施策についておたずねします。

(1) 地域交通について

問 8. あなたは、普段の生活で、主にどのような交通手段を使っていますか。

(○はいくつでも可)

1. 徒歩	2. 自転車	3. 自家用車・バイク (自分で運転)
4. 知人や家族の車	5. タクシー	6. バス
7. JR (鉄道)	8. その他 ()

問 9. 地域交通について困っていることはありますか。(○はいくつでも可)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. バスの停留所まで遠い、停留所の環境が悪い | 2. バスの便数が少ない |
| 3. バスの乗り降りが大変 | 4. バスの行き先や時刻の案内が分かりにくい |
| 5. 時間どおりに来ない | 6. 乗り換えが大変 |
| 7. 道路が悪い | 8. 坂がきつい |
| 9. 歩道が通りにくい(狭い、段差がある) | 10. 渋滞が多い |
| 11. 運賃や料金が高い | 12. その他() |

(2) 防災について

問 10. 地震・津波や台風、火山の防災(災害)対策が十分なされている。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------------|-----------------|------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う | 3. どちらでもない |
| 4. どちらかと言えばそう思わない | 5. そう思わない | |

問 11. 別府市の防災啓発は十分である。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------------|-----------------|------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う | 3. どちらでもない |
| 4. どちらかと言えばそう思わない | 5. そう思わない | |

問 12. 発災時(台風等により避難所が開設されている場合など)、別府市からの情報発信は適切である。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------------|-----------------|------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかと言えばそう思う | 3. どちらでもない |
| 4. どちらかと言えばそう思わない | 5. そう思わない | |

問 13. 防災・減災対策として、どのような対策をしていますか。(○はいくつでも可)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 取り組んでいない |
| 2. 非常持出袋を用意している |
| 3. 家庭内備蓄をしている |
| 4. 地震対策(家具に転倒防止対策を施すなど)を行っている |
| 5. 背の高い家具を置かないようにしている |
| 6. ガラスや落下物に備えて、スリッパを用意している |
| 7. 地震に備えて、家族と集まる場所や連絡先の共有を行っている |
| 8. 行政(市役所や消防、警察など)が対応してくれると考えている |
| 9. その他() |

問 14. 災害（風水害）時に開設する避難所について、開設場所は適切と思いますか。
（○は1つだけ）

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 適切と思う | 2. 適切と思わない（避難所が少なすぎる） |
| 3. 適切と思わない（避難所が多すぎる） | 4. 適切と思わない（場所を変更すべき） |
| 5. 災害（風水害）時の避難所の場所を知らない | |
| 6. その他（ | ） |

問 15. 津波災害を想定して海岸線に11基設置している同報系無線（スピーカー）についてお答えください。（○は1つだけ）

※同報系無線とは、市から市民の皆様へ防災情報などを一斉に通報できる屋外スピーカーであり、市内にゆめタウンほか11箇所に設置しています。

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 現状の設置規模を維持すべきである | 2. 現状の設置規模より少なくすべきである |
| 3. より良く聞こえるよう設置個所を増やすべきである | 4. 海岸線以外にも設置すべきである |
| 5. 他の手段により情報入手が可能なため必要ない | 6. 分からない |
| 7. その他（ | ） |

問 16. 鶴見岳・伽藍岳についてお答えください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 常時観測火山であることを知っている | 2. 活火山であることを知っている |
| 3. 火山であることを知っている | 4. 火山であることを知らない |
| 5. 分からない | 6. その他（ |

問 17. 災害対策または日常的な啓発について、どのような対策・啓発を望みますか。また、災害時の情報発信について、どのような手段・内容を望みますか。

【自由意見欄】

(3) 公園について

問 18. お住まいの地域の身近な公園について感じていることを選んでください。(○は3つまで)

1. 緑があり、季節感や自然を感じる
2. 伸びた雑草やごみが多く、管理が行き届いていない
3. 広場やグラウンドで、のびのびとスポーツや野外活動ができる
4. 騒音や危険な球技など、迷惑な行為が多くマナーが悪い
5. 子ども向けの遊具や健康遊具で、子育てや健康づくりができる
6. 遊具やベンチが老朽化し、安全上の不安がある
7. 地域の活動やイベントが開催され、コミュニティを育むことができる
8. 使い方が制約され、禁止行為が多く使いづらい
9. その他 ()

問 19. あなたが公園に望む機能は何ですか。(○は3つまで)

1. 緑や花を眺め、ゆっくり過ごせる憩いの場
2. ウォーキングなど健康づくりの場
3. 植物や生き物観察など自然とのふれあいの場
4. 気軽に利用できるバーベキューやキャンプ、スポーツやレクリエーションの場
5. 雨の日などでも憩える場(屋根つきの施設)
6. 延焼防止や災害時の一時避難地などの防災機能
7. 子どもの遊び場
8. 地域の交流の場
9. その他 ()

問 20. 公園にあったらよいと思う施設は何ですか。(○は3つまで)

- | | | |
|--------------|---------------------|-------------|
| 1. カフェ・レストラン | 2. 飲食店・売店 | 3. キャンプ場 |
| 4. 芝生広場 | 5. テニスコート | 6. バスケットコート |
| 7. スケートボード場 | 8. バーベキュー場 | 9. 野外ステージ |
| 10. 複合遊具 | 11. 健康遊具 | 12. 水遊び場 |
| 13. ドッグラン | 14. ランニング・ウォーキングコース | |
| 15. その他 () | | |

(4) 市役所の窓口について

問 21. あなたは、別府市役所の窓口年に何回、来られますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 1. ほとんど来ない | 2. 年2~5回 | 3. 年6~10回 |
| 4. 年11~15回 | 5. 年16~19回 | 6. その他(年 回) |

問 22. 別府市役所の窓口に来られる要件は何ですか。(○はいくつでも可)

- | |
|------------------------------|
| 1. 戸籍・印鑑証明・住民票などの登録や証明書に関する事 |
| 2. 国民健康保険・国民年金に関する事 |
| 3. 介護保険に関する事 |
| 4. 子育てに関する事 |
| 5. 高齢者福祉に関する事 |
| 6. 障がい福祉に関する事 |
| 7. 開発・建築・道路・公園・都市計画等に関する事 |
| 8. 教育に関する事 |
| 9. 自治会や地域に関する事 |
| 10. 商工業や農業に関する事 |
| 11. 税金に関する事 |
| 12. 委員会、審議会等の会議出席や議会の傍聴のため |
| 13. 住所異動に関する事 |
| 14. その他() |
| 15. 市役所に行ったことがない |

問 23. 別府市役所の窓口対応であなたが改善が必要と感じる項目をお答えください。
(○は3つまで)

1. 待ち時間の短縮
2. 開庁時間の延長
3. オンライン手続きの拡大
4. キャッシュレスサービスの拡大
5. 休憩スペースの設置
6. 窓口職員の説明力
7. 窓口職員の丁寧な対応
8. 書類の記入項目の削減
9. 書類の文字の大きさ
10. 庁舎内案内の充実（行きたい部署の場所がわかりにくい）
11. 担当部署の明示（行きたい部署がどの部署かがわかりにくい）
12. 窓口の一本化
13. その他()

問 24. 市役所に来なくてもパソコンやスマートフォン等により要件が済むオンライン手続きを進めることについて、どのように思いますか。 (○は1つだけ)

1. 市役所へ行く手間が省けて便利になると思うので進めてほしい
2. やり方がわからないので、これまでどおり対面で対応してほしい
3. これまでと特に変わらないと思うので、どちらでもよい
4. わからない
5. その他 ()

(5) その他

問 25. あなたが自治会に望むことは何ですか。(○は3つまで)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 登下校時の見守り、啓発活動など交通安全活動 |
| 2. 子どもの安全の見守りや防犯パトロールなどの防犯活動 |
| 3. 避難訓練実施や避難所運営など防災活動 |
| 4. 地域の清掃やリサイクルなど地域の環境美化活動 |
| 5. パソコン教室や生涯学習など教育・学習活動 |
| 6. 子どもの居場所づくり、親子サロンなどの子育て支援活動 |
| 7. 高齢者サロン、敬老会など社会福祉活動 |
| 8. 祭りや伝統芸能などの地域文化の維持・保存活動 |
| 9. 音楽、演劇など文化芸術や、スポーツの振興を図る活動 |
| 10. 旅行や懇親会などの交流や親睦を図る活動 |
| 11. 健康教室、ラジオ体操など健康増進活動 |
| 12. 都市計画や公共施設の計画など行政の計画策定への参画 |
| 13. その他 () |

問 26. 令和4年3月に市内5か所の棚田地区が「つなぐ棚田遺産」に認定されました。観光する機会があれば訪問してみたいですか。(○は1つだけ)

「つなぐ棚田遺産」：全国の優良な棚田を国が認定する取組。別府市は天間棚田、堂面棚田、内成棚田、大所棚田、東山の棚田群が認定されています。

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 是非行きたい(とても興味がある) | 2. 行きたい(多少興味がある) |
| 3. どちらとも言えない | 4. あまり行きたくない(それほど興味がない) |
| 5. 行きたくない(全く興味がない) | |

問 27. どのような文化振興事業をしてほしいですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------|-------------|---------|
| 1. 音楽 | 2. 演劇 | 3. 舞踊 |
| 4. 芸術 | 5. 伝統芸能 | 6. 大衆芸能 |
| 7. 映画 | 8. アニメーション | 9. マンガ |
| 10. 特にない | 11. その他 () | |

4. 地域生活の幸福度 (Well-Being) についておたずねします。

問 28. お住まいの地域生活における幸福度についてお答えください。

		【地域生活の Well-Being 幸福度】 国が進めるデジタル田園都市国家構想において、地域における市民の主観的な幸せ (Well-Being) を測る指標	非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
地域の活力と誇り	1.	別府市は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	1	2	3	4	5
	2.	別府市では、新たな発見や刺激が得られる	1	2	3	4	5
	3.	別府市には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	1	2	3	4	5
生活の利便性	4.	別府市は、日常の買い物にまったく不便がない	1	2	3	4	5
	5.	別府市は、医療機関が充実している	1	2	3	4	5
	6.	別府市の公共施設は使い勝手がよく便利である	1	2	3	4	5
生活ルールの秩序	7.	別府市は、路上にゴミを捨てる人が多い	1	2	3	4	5
	8.	別府市は、ゴミ出しや生活ルールを守らない人が多い	1	2	3	4	5
	9.	自宅の近辺は、騒音に悩まされている	1	2	3	4	5
自然の体感	10.	別府市では、身近に自然を感じることができる	1	2	3	4	5
	11.	別府市には、自然と向き合う喜びがある	1	2	3	4	5
	12.	別府市の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	1	2	3	4	5
居住空間の快適さ	13.	自宅の間取りは、使い勝手がよく快適である	1	2	3	4	5
	14.	自宅の外観(庭等を含む)には満足している	1	2	3	4	5
	15.	自宅には、心地のいい居場所がある	1	2	3	4	5
つながりと感謝	16.	別府市には、気の合う仲間や知り合いがいる	1	2	3	4	5
	17.	別府市には、困ったときに相談できる人が身近にいる	1	2	3	4	5
	18.	私は、近所の方に感謝することが多い	1	2	3	4	5

	【地域生活の Well-Being 幸福度】 国が進めるデジタル田園都市国家構想において、地域における市民の主観的な幸せ (Well-Being)を測る指標		非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
健康状態	19.	私は、精神的に健康な状態である	1	2	3	4	5
	20.	私は、身体的に健康な状態である	1	2	3	4	5
	21.	私は、日々の生活において、笑うことが多い	1	2	3	4	5
干渉と寛容 (他人への立ち入りと受け入れ)	22.	別府市では、住民同士が他人のことに立ち入り過ぎであり、しがらみが多い	1	2	3	4	5
	23.	別府市では、少しでも変わった事をすると周りからとやかく言われる	1	2	3	4	5
	24.	別府市の住民は、地域外から来た人には疑いの目を向ける	1	2	3	4	5
地域との相性	25.	自宅近辺の街並みは、私の好みに合っている	1	2	3	4	5
	26.	別府市の雰囲気は、自分にとって心地よい	1	2	3	4	5
	27.	別府市の時間の流れ方は、自分にあっている気がする	1	2	3	4	5
行政への信頼	28.	別府市の政策には、賛同できる	1	2	3	4	5
	29.	別府市行政は、地域のことを真剣に考えていると思う	1	2	3	4	5
	30.	別府市の窓口は、親切で好感が持てる	1	2	3	4	5

5. 別府市についておたずねします。

問 29. 別府市に「自分のまち」としての愛着を感じますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|--------------|------------------|--------------|
| 1. 感じている | 2. どちらかといえば感じている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり感じていない | 5. 感じていない | |

問 30. 今後(約10年間)の別府市のまちづくりでは、特に何を大事にすべきだと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 自然環境 | 2. 環境美化(ごみ、リサイクル) |
| 3. 地域福祉(高齢者、障がい者) | 4. 健康づくり、保健、医療 |
| 5. 交通体系(道路・バス) | 6. 住宅環境整備(空き家対策など) |
| 7. 上下水道整備 | 8. 子育て支援(保育、医療など) |
| 9. 学校教育 | 10. 生涯学習(文化・スポーツ) |
| 11. 人権・男女共同参画 | 12. 観光 |
| 13. 農業・漁業 | 14. 産業振興 |
| 15. 商工業(商店、買い物) | 16. 地域コミュニティ |
| 17. 防犯・防災 | 18. 行財政運営 |
| 19. その他() | |

問 31. あなたは、別府市のまちづくりをすすめていくにあたって、めざすべき将来像として特に重要だと思うのは次のうちどれですか。(○は3つまで)

- | |
|--|
| 1. 豊かな自然が守られているまち |
| 2. 環境にやさしいライフスタイルへの転換が進んでいるまち |
| 3. 市民が互いに支えあい、地域で安心して暮らしているまち |
| 4. 各世代に応じた健康づくりが進められ、適切な医療サービスを受けることができるまち |
| 5. 便利で、快適な都市環境が実現しているまち |
| 6. 安全でおいしい水道水が安定的に供給されているまち |
| 7. 子どもを安心して産み育てられる環境が整い、地域の見守りの中で子どもが健やかに育っているまち |
| 8. 一人一人の発達や特性に応じた学校教育が行われ、子どもたちの生きる力が身についているまち |
| 9. 各世代に応じた多様な学習機会が提案され、地域で活躍する人材が育っているまち |
| 10. 観光資源の新たな活用と展開により、たくさんの観光客が訪れているまち |
| 11. 産業が育ち、多様な働く場と働きやすい環境が整っているまち |
| 12. 災害等に備え、地域での助け合いやつながりの中で、市民の安全が守られているまち |
| 13. 市民のまちへの関心が高まり、市民が主体のまちづくりが実践されているまち |
| 14. 市民の目線に立った市政運営が行われているまち |
| 15. その他(具体的に) |

問 32. あなたは、今後の別府市の少子化対策として特に重要だと思うのは次のうちどれですか。（○は3つまで）

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 安定した雇用の確保 | 2. 結婚に対する支援 |
| 3. 妊娠・出産に関する情報提供 | 4. 不妊治療などへの支援 |
| 5. 乳幼児の保健指導や育児相談の充実 | 6. 小児医療体制など子どもの健康支援 |
| 7. 子どもが遊べる場所（屋内・屋外）の整備 | 8. 保育所等の整備 |
| 9. 放課後児童クラブ（学童保育）の整備 | 10. 教育環境の整備 |
| 11. 子育てに適した住宅の供給 | 12. 子育てしやすい職場環境の整備 |
| 13. 子育てに伴う経済的負担の軽減 | 14. 子育てと仕事の両立意識の普及啓発 |
| 15. その他（具体的に： _____） | |

問 33. そのほか、別府市の市政などについて、ご意見があればお聞かせください。

【自由意見欄】

問 34. 最後に、あなたは別府市に住んでよかったと思いますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|--------------|---------------|--------------|
| 1. そう思う | 2. やや思う | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまりそう思わない | 5. まったくそう思わない | 6. わからない |

アンケートは以上で終わりです。ご協力いただきありがとうございました。

まちづくりに関する市民意識調査 報告書

令和5年度

編集・発行

別府市 政策企画課 政策企画係

〒874-8511 大分県別府市上野口町1番 15号

電話:0977-21-1122 FAX:0977-21-5702

Mail: pco-pf@city.beppu.lg.jp
